

事務事業評価

令和2年度事業
(2020年度事業)



令和4年で50周年

令和3年8月
湖西市

目次

I 事務事業評価の概要	
1 目的	2
2 評価対象事業	2
3 評価項目と評価基準	4
II 事務事業評価の結果	5
III 分野別事務事業評価	
評価対象事業一覧（123事業）	6
個票掲載事業一覧（75事業）	10
個票 75事業	

I 事務事業評価の概要

1 目的

所管部署において事務事業評価を行うことで、事業の目的を再認識し、その事業効果を把握し、必要性・効率性・有効性の観点から事業を改善、改良していくことを目的とします。

また、評価の結果や検討した今後の計画について、限りある財源を効率よく配分するための目安とします。

2 評価対象事業

事務事業評価は、市が行うすべての「事務事業」(事業2単位)を次ページの事業類型に分類し、「ソフト」及び「法定(裁量含む)」に該当する事業を対象とします。

評価対象でない事業についても、次年度の予算編成の参考とするため、事業内容と計画額を個票に示しています。

今回、すべての事務事業の内、第6次湖西市総合計画でテーマとなっている“働くまちから働いて暮らすまちへ「職住近接」”の推進に向け重要と考える事業について、個票を掲載しています。その事業数は、II 事務事業評価の結果に示します。

なお、個票に示した次年度の計画額は、あくまで事業を推進するための予定事業費です。そのため、予算査定の過程において、財政状況や計画策定後の事業の進捗、情勢の変化等を踏まえ、さらに精査を行います。これらにより事業費の拡大・縮小、事業の取り止め・延伸・前倒し等変更する場合があります。

事業類型

類型		評価対象事業
ソフト	市が自主的に実施する事務事業で、以下の各事務事業に該当しない事業。	○
法定	法定受託事務及び法令等で市が行うと規定された事業。 (ただし、事業の執行や方針において市の裁量が大幅にある事業は「裁量含む」に分類する。)	×
法定 (裁量含む)	法令等で市が行うことができると規定され、市の判断で実施している事業。 (法令に上乘せしている補助事業、やめることが法令上可能な事業、執行や方針において市の裁量が大幅にある事業など)	○
ハード	新設、増設、大規模改修、解体などのハード事業。	×
施設管理	公共施設、道路、水路、公園、公用車などの維持管理に係る経常経費的な事業。(小規模の修繕も含む。)	×
内部管理	直接的な市民サービスを伴わない、内部的・定型的な事業。	×

3 評価項目と評価基準

次の評価基準のとおり、評価を行います。また、評価項目の評価により、今後の事業費の方向性を決定しています。

評価基準

評価項目	評価の視点	評価	評価基準
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 成果指標、成果目標は、市民や社会のニーズを的確に捉えているか ・ 事業の目的や意義が変化していないか ・ 民間事業者や市民が自ら実施することができない事業か ・ 他の事業に比べ、優先度の高い事業か 	A	非常に高い
		B	高い
		C	やや低い
		D	低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 成果目標を達成しているか ・ 事業内容は、成果目標に有効な内容か ・ 事業実績は、成果目標の達成に十分な内容だったか ・ 他市町に比べ、本市はどのような状況か 	A	非常に有効
		B	有効
		C	やや有効でない
		D	有効でない
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 成果を下げず、コスト削減できる余地はないか ・ 適正な受益者負担を求めているか ・ 他の手法とのコスト比較がされているか ・ 実施体制に改善の余地はないか 	A	改善の余地なし
		B	概ね効率がよい
		C	改善の余地あり
		D	大きく改善の余地あり

今後の事業費の方向性

基準	今後の事業費
必要性がA又はBで、有効性・効率性がB以上	維持
必要性がA又はBで、有効性がC	拡大
必要性がA又はBで、効率性がC	縮小
必要性がCの事業	
ひとつでもD評価があるもの	休止・廃止

Ⅱ 事務事業評価の結果

実施事業数の類型内訳

類型	事業数	評価対象事業	個票掲載事業
ソフト	90	90	27
法定	44		2
法定(裁量含む)	33	33	12
ハード	24		15
施設管理	59		14
内部管理	65		5
合計	315	123	75

(人件費、予備費などを除く。また、事業の統廃合により令和元年度当初予算の事業数とは異なる。)

評価対象事業の評価内訳

	必要性	有効性	効率性
A	102	80	73
B	20	42	45
C	1	1	5
D	0	0	0

必要性C評価の1事業については、令和4年度は維持、令和5年度以降は縮小となっている。

事業費の今後の方向性

	今後の方向性
拡大	7
維持	111
縮小	3
廃止	0
休止	2

評価対象事業一覧(款項目順)

(黄色着色の事業は個票を掲載している事業です。)

評価対象事業	事業類型	事業1コード	事業2コード	事業名	部	課	必要性	有効性	効率性	R4方向性
1	ソフト	014	020	広報推進事業	企画部	秘書広報課	A	A	B	維持
2	ソフト	019	030	市制50周年事業	企画部	企画政策課	A	A	B	維持
3	ソフト	019	348	移住定住促進事業	企画部	企画政策課	A	B	C	維持
4	ソフト	019	704	みらいのこさい調査事業	企画部	企画政策課	B	B	C	維持
5	ソフト	023	034	交通安全推進事業	市民案全部	危機管理課	A	A	A	維持
6	ソフト	025	040	地域公共交通対策事業	産業部	産業振興課	A	A	B	維持
7	ソフト	026	042	防犯まちづくり事業	市民案全部	危機管理課	A	A	B	維持
8	法定(裁量含む)	027	043	住居表示	市民安全部	市民課	A	A	A	維持
9	ソフト	029	048	自治会活動費	市民安全部	市民課	A	A	B	維持
10	ソフト	031	050	豊田佐吉翁顕彰祭開催事業	企画部	企画政策課	A	A	A	維持
11	ソフト	033	052	多文化共生事業	市民安全部	市民課	A	B	B	維持
12	ソフト	033	053	男女共同参画推進事業	市民安全部	市民課	A	B	B	維持
13	ソフト	034	054	協働のまちづくり推進事業	市民安全部	市民課	A	B	B	維持
14	ソフト	034	055	文化の香るまちづくり事業	市民安全部	市民課	A	B	B	維持
15	ソフト	038	066	新居地域協働まちづくり事業	市民安全部	新居支所	A	A	A	維持
16	ソフト	325	702	統計普及事業	企画部	企画政策課	B	C	A	維持
17	ソフト	079	135	戦没者・戦傷病者援護事務	健康福祉部	地域福祉課	B	B	B	縮小
18	ソフト	080	136	敬老会開催	健康福祉部	高齢者福祉課	B	B	C	維持
19	ソフト	080	137	長寿訪問費	健康福祉部	高齢者福祉課	B	B	B	維持
20	ソフト	081	138	老人クラブ活動等推進費	健康福祉部	高齢者福祉課	B	B	B	維持
21	ソフト	081	661	高齢者バス等利用料金助成事業	健康福祉部	高齢者福祉課	B	B	A	維持
22	ソフト	082	141	在宅福祉サービス事業	健康福祉部	高齢者福祉課	B	B	B	維持
23	ソフト	082	145	デイサービスセンター建設費借入金償還費補助	健康福祉部	高齢者福祉課	A	A	A	維持
24	ソフト	087	794	介護職員養成事業	健康福祉部	高齢者福祉課	B	B	B	維持
25	法定(裁量含む)	089	161	重度障害者(児)医療費助成事業	健康福祉部	地域福祉課	A	A	A	維持
26	法定(裁量含む)	089	165	心身障害者福祉費	健康福祉部	地域福祉課	A	A	A	維持
27	ソフト	091	171	精神障害者福祉費	健康福祉部	地域福祉課	A	A	A	維持
28	法定(裁量含む)	094	175	意思疎通支援事業費	健康福祉部	地域福祉課	A	B	B	維持
29	法定(裁量含む)	094	713	地域生活支援関係経費	健康福祉部	地域福祉課	A	A	A	維持
30	ソフト	095	174	自立支援給付関係経費	健康福祉部	地域福祉課	A	A	A	維持
31	法定(裁量含む)	102	194	児童健全育成事業	健康福祉部	子ども家庭課	A	A	A	拡大
32	ソフト	103	195	交通遺児等愛育事業	健康福祉部	子ども家庭課	A	A	A	維持
33	ソフト	107	199	子育て支援センター運営事業	健康福祉部	子ども家庭課	A	A	A	維持
34	ソフト	107	200	ファミリー・サポート・センター運営事業	健康福祉部	子ども家庭課	A	A	B	維持
35	法定(裁量含む)	316	658	こども医療費助成事業	健康福祉部	子ども家庭課	A	A	A	維持

36	法定(裁量含む)	356	201	放課後児童健全育成事業	教育委員会事務局	教育総務課	A	A	A	拡大
37	法定(裁量含む)	111	208	ひとり親家庭等医療費助成事業	健康福祉部	子ども家庭課	A	A	A	維持
38	法定(裁量含む)	112	211	母子家庭等自立支援事業	健康福祉部	子ども家庭課	A	A	A	維持
39	ソフト	112	212	母子福祉運営費	健康福祉部	子ども家庭課	A	A	A	縮小
40	ソフト	113	213	村田光雄奨学金支給事業	健康福祉部	子ども家庭課	A	A	A	維持
41	法定(裁量含む)	119	219	民間保育所等助成事業費	教育委員会	幼児教育課	A	A	A	維持
42	ソフト	123	231	災害救助費	健康福祉部	地域福祉課	A	A	B	維持
43	法定(裁量含む)	131	248	母子保健事業	健康福祉部	子ども家庭課	A	A	B	維持
44	ソフト	133	253	地域医療対策事業	健康福祉部	健康増進課	A	B	C	維持
45	法定(裁量含む)	135	263	疾病対策事業	健康福祉部	健康増進課	A	A	A	維持
46	ソフト	137	271	環境衛生対策事業	環境部	環境課	A	B	B	維持
47	ソフト	137	274	動物の愛護及び管理事業	環境部	環境課	A	A	A	維持
48	ソフト	140	281	合併処理浄化槽補助事業	環境部	廃棄物対策課	A	A	B	維持
49	法定(裁量含む)	145	292	廃棄物対策事業	環境部	廃棄物対策課	A	A	A	維持
50	法定(裁量含む)	149	304	し尿くみ取り事業費	環境部	廃棄物対策課	C	A	B	維持
51	ソフト	151	306	環境保全調査指導事業	環境部	環境課	A	B	B	拡大
52	ソフト	151	307	さわやか計画推進事業	環境部	環境課	A	B	B	維持
53	ソフト	151	308	浜名湖の水をきれいにする事業	環境部	環境課	A	A	B	維持
54	ソフト	151	309	自然環境保全事業	環境部	環境課	A	A	A	維持
55	ソフト	151	310	地球にやさしいエネルギー普及事業	環境部	環境課	B	A	B	維持
56	ソフト	152	313	花と緑のまちづくり推進事業	環境部	環境課	A	A	A	維持
57	法定(裁量含む)	154	315	雇用開発事業	産業部	産業振興課	A	B	B	維持
58	ソフト	154	316	勤労者定着促進事業	産業部	産業振興課	B	B	B	維持
59	ソフト	154	317	勤労者共済支援事業	産業部	産業振興課	B	B	C	縮小
60	ソフト	155	319	高齢者能力活用支援事業	産業部	産業振興課	A	A	B	維持
61	ソフト	156	320	技術・技能開発事業	産業部	産業振興課	A	B	B	維持
62	ソフト	160	326	農業振興推進事業	産業部	産業振興課	A	A	A	拡大
63	ソフト	161	330	農業経営基盤強化促進対策事業	産業部	産業振興課	A	A	A	維持
64	ソフト	162	332	畜産振興対策事業	産業部	産業振興課	A	A	A	拡大
65	ソフト	166	337	森林保護対策事業	産業部	産業振興課	A	A	A	拡大
66	ソフト	168	340	水産業振興事業	産業部	産業振興課	A	B	B	維持
67	ソフト	170	343	商工業振興事業	産業部	産業振興課	B	B	A	維持
68	ソフト	171	345	中小企業事業資金融資事業	産業部	産業振興課	A	A	B	維持
69	ソフト	350	749	湖西市経済変動対策貸付金利子補給金交付事業	産業部	産業振興課	A	A	B	維持
70	ソフト	173	347	消費者行政推進事業	産業部	産業振興課	A	A	B	維持
71	ソフト	174	349	観光振興事業	産業部	文化観光課	A	B	B	維持
72	ソフト	333	022	ふるさと納税推進事業	産業部	文化観光課	A	B	B	維持
73	ソフト	336	678	こさいプロモーション推進事業(R2関係人口推進事業)	企画部	秘書広報課	A	A	B	維持

74	ソフト	179	359	企業立地促進事業	産業部	産業振興課	B	B	A	維持
75	ソフト	183	363	道路愛護事業	都市整備部	土木課	A	A	A	維持
76	ソフト	186	384	河川愛護事業	都市整備部	土木課	A	A	A	維持
77	法定(裁量含む)	190	394	土地利用対策事務費	都市整備部	都市計画課	A	B	B	維持
78	ソフト	190	396	新居開所周辺まちづくり事業	都市整備部	都市計画課	B	B	B	維持
79	法定(裁量含む)	207	419	「TOUKAI-0」総合支援事業	都市整備部	建築住宅課	A	B	A	維持
80	ソフト	216	437	自主防災振興事業	市民案全部	危機管理課	A	A	A	維持
81	法定(裁量含む)	221	446	危険物施設指導事業	消防本部	予防課	A	A	A	維持
82	法定(裁量含む)	221	447	予防指導事業	消防本部	予防課	A	A	A	維持
83	ソフト	221	450	火災予防啓発事業	消防本部	予防課	A	A	A	維持
84	法定(裁量含む)	223	453	警防業務推進事業	消防本部	警防課	A	A	A	維持
85	法定(裁量含む)	223	464	救急業務推進事業	消防本部	警防課	A	A	A	維持
86	ソフト	223	466	救急指導者育成事業	消防本部	警防課	A	A	A	維持
87	法定(裁量含む)	224	467	警防業務活動費	消防本部	消防署	A	A	A	維持
88	法定(裁量含む)	224	470	署予防業務費	消防本部	消防署	A	A	A	維持
89	法定(裁量含む)	225	471	救急業務費	消防本部	消防署	A	A	A	維持
90	法定(裁量含む)	225	472	救助業務費	消防本部	消防署	A	A	A	維持
91	ソフト	229	478	豊田佐吉翁記念奨学金事業	教育委員会事務局	教育総務課	A	A	A	維持
92	ソフト	230	479	育英奨学資金貸付事業	教育委員会事務局	教育総務課	A	A	A	維持
93	ソフト	231	483	就学支援事業	教育委員会事務局	学校教育課	A	A	A	維持
94	ソフト	231	485	学校教育運営事業	教育委員会事務局	学校教育課	A	A	A	維持
95	ソフト	231	488	生きた英語教育推進事業	教育委員会事務局	学校教育課	A	A	A	維持
96	ソフト	231	489	外国人児童生徒支援事業	教育委員会事務局	学校教育課	A	A	A	維持
97	ソフト	231	490	不登校児童生徒適応教室事業	教育委員会事務局	学校教育課	A	A	A	維持
98	ソフト	231	491	語らい読書推進事業	教育委員会事務局	学校教育課	A	A	A	維持
99	ソフト	231	495	学校運営協議会制度推進事業	教育委員会事務局	学校教育課	A	A	A	維持
100	ソフト	231	496	特別支援教育推進事業(小中学校)	教育委員会事務局	学校教育課	A	A	A	維持
101	ソフト	231	499	安全教育推進事業	教育委員会事務局	学校教育課	B	A	A	休止
102	ソフト	231	662	いじめ対策連絡協議会事業	教育委員会事務局	学校教育課	A	B	B	維持
103	ソフト	235	507	小中学校指定「特色ある学校づくり」推進事業	教育委員会事務局	学校教育課	A	A	A	維持
104	ソフト	318	492	幼児ことばの教室	教育委員会	幼児教育課	A	A	A	維持
105	法定(裁量含む)	318	528	特別支援教育推進事業(幼稚園)	教育委員会	幼児教育課	A	A	A	維持
106	ソフト	320	493	教科等指導リーダー相談員派遣事業	教育委員会事務局	学校教育課	A	A	A	維持
107	法定(裁量含む)	335	486	学校給食推進事業	教育委員会事務局	教育総務課	A	A	A	維持
108	法定(裁量含む)	253	526	教育扶助費事業(小学校)	教育委員会事務局	教育総務課	A	A	A	維持
109	ソフト	254	527	部活動費(小学校)	教育委員会事務局	教育総務課	A	A	A	休止
110	法定(裁量含む)	269	546	教育扶助費事業(中学校)	教育委員会事務局	教育総務課	A	A	A	維持
111	ソフト	270	547	部活動費(中学校)	教育委員会事務局	教育総務課	A	A	A	維持

112	法定(裁量含む)	283	568	社会教育の推進	教育委員会事務局	スポーツ・生涯学習課	A	B	B	維持
113	ソフト	284	576	生涯学習の推進	教育委員会事務局	スポーツ・生涯学習課	B	B	B	維持
114	法定(裁量含む)	284	577	わくわく子ども教室推進事業	教育委員会事務局	スポーツ・生涯学習課	B	B	B	維持
115	法定(裁量含む)	284	578	学校支援本部事業	教育委員会事務局	スポーツ・生涯学習課	B	B	B	維持
116	ソフト	287	587	青少年健全育成事業	教育委員会事務局	スポーツ・生涯学習課	B	B	B	維持
117	ソフト	290	601	芸術文化振興	産業部	文化観光課	A	B	A	維持
118	ソフト	293	614	企画展示事業(R3新居関所管理運営費)	産業部	文化観光課	A	B	A	維持
119	ソフト	301	626	図書館運営事業(中央図書館)	教育委員会事務局	図書館	A	B	A	拡大
120	ソフト	301	628	図書館活動推進事業	教育委員会事務局	図書館	A	B	A	維持
121	ソフト	302	631	図書館運営事業(新居図書館)	教育委員会事務局	図書館	A	B	A	維持
122	ソフト	304	634	社会体育振興事業	教育委員会事務局	スポーツ・生涯学習課	A	B	B	維持
123	ソフト	308	639	スポーツ活動推進及び大会運営事業	教育委員会事務局	スポーツ・生涯学習課	A	A	A	維持

個票掲載 事務事業一覧（款項目順）

個票	事業類型	事業名	部	課	必要性	有効性	効率性	R4方向性	R5~方向性	R2決算見込		R3当初予算		R4計画額	
										事業費	特定財源	事業費	特定財源	事業費	特定財源
1	施設管理	庁舎維持管理費	企画部	資産経営課						54,586	0	59,240	0	41,327	1,381
2	内部管理	車両維持管理費	企画部	資産経営課						16,100	0	17,721	0	17,721	0
3	ソフト	市制50周年事業	企画部	企画政策課	A	A	B	維持	廃止	0	0	1,434	0	15,000	0
4	ソフト	移住定住促進事業	企画部	企画政策課	A	B	C	維持	拡大	43,849	2,513	54,661	4,299	57,304	5,930
5	ソフト	みらいのこさい調査事業	企画部	企画政策課	B	B	C	維持	維持	0	0	500	0	500	0
6	施設管理	公共施設マネジメント推進事業	企画部	資産経営課						200,120	0	240,810	0	211,317	0
7	施設管理	財産管理費	企画部	資産経営課						102,943	0	89,209	0	120,021	0
8	ソフト	防犯まちづくり事業	市民案全部	危機管理課	A	A	B	維持	維持	23,105	0	23,927	0	23,927	0
9	ソフト	地域公共交通対策事業	産業部	産業振興課	A	A	B	維持	維持	82,415	655	90,943	12,160	91,518	10,660
10	施設管理	電子市役所推進費	企画部	DX推進課						207,443	7,301	212,473	1,442	216,519	1,064
11	ソフト	多文化共生事業	市民安全部	市民課	A	B	B	維持	維持	20,999	6,652	17,647	4,221	17,725	4,221
12	ソフト	新居地域協働まちづくり事業	市民安全部	新居支所	A	A	A	維持	維持	1,228	0	2,546	0	2,546	0
13	法定	番号制度に伴う個人番号カード交付事務	市民安全部	市民課						37,429	36,624	51,178	51,178	8,597	8,597
14	法定(数量含む)	重度障害者(児)医療費助成事業	健康福祉部	地域福祉課	A	A	A	維持	維持	89,816	40,386	103,585	43,200	103,585	43,200
15	法定(数量含む)	心身障害者福祉費	健康福祉部	地域福祉課	A	A	A	維持	維持	41,175	18,491	42,619	21,310	42,619	21,310
16	法定(数量含む)	放課後児童健全育成事業	教育委員会事務局	教育総務課	A	A	A	拡大	拡大	38,862	25,937	35,999	23,880	109,709	90,270
17	法定(数量含む)	児童健全育成事業	健康福祉部	子ども家庭課	A	A	A	拡大	拡大	16,923	0	21,664	4,127	27,064	8,177
18	法定	民間保育所等施設型給付費	教育委員会	幼児教育課						769,240	569,463	844,291	626,603	1,100,000	770,000
19	法定(数量含む)	民間保育所等助成事業費	教育委員会	幼児教育課	A	A	A	維持	維持	78,286	52,347	478,923	408,888	80,000	52,000
20	法定(数量含む)	母子保健事業	健康福祉部	子ども家庭課	A	A	B	維持	維持	53,290	3,964	67,512	5,046	67,512	5,046
21	ソフト	地域医療対策事業	健康福祉部	健康増進課	A	B	C	維持	維持	8,310	0	20,194	0	20,194	0
22	法定(数量含む)	疾病対策事業	健康福祉部	健康増進課	A	A	A	維持	維持	90,882	21,288	294,289	131,670	178,308	15,689
23	施設管理	火葬場管理運営事業	環境部	環境課						15,150	2,640	15,708	3,233	15,708	3,233
24	ハード	斎場整備事業	環境部	環境課						0	0	34,780	30,400	102,000	91,800
25	法定(数量含む)	廃棄物対策事業	環境部	廃棄物対策課	A	A	A	維持	縮小	708,174	54,594	707,364	55,963	707,364	55,963
26	施設管理	ごみ処理施設管理運営事業	環境部	廃棄物対策課						500,543	170,664	948,081	626,836	3,654,158	3,161,735
27	法定(数量含む)	し尿くみ取り事業費	環境部	廃棄物対策課	C	A	B	維持	縮小	82,854	17,813	85,041	19,685	85,041	19,685
28	ソフト	環境保全調査指導事業	環境部	環境課	A	B	B	拡大	拡大	5,275	0	7,849	0	17,849	0
29	ソフト	さわやか計画推進事業	環境部	環境課	A	B	B	維持	維持	5,143	91	3,425	91	13,425	10,091
30	ソフト	花と緑のまちづくり推進事業	環境部	環境課	A	A	A	維持	維持	823	0	1,816	0	1,816	0
31	内部管理	湖西市立病院事業繰出金	健康福祉部	健康増進課						903,676	0	1,012,373	0	1,012,373	0
32	法定(数量含む)	雇用開発事業	産業部	産業振興課	A	B	B	維持	維持	10,749	0	10,983	0	10,983	0
33	ソフト	農業振興推進事業	産業部	産業振興課	A	A	A	拡大	維持	6,075	1,168	5,888	1,008	5,888	1,008
34	ソフト	畜産振興対策事業	産業部	産業振興課	A	A	A	拡大	拡大	3,046	0	667,536	650,093	48,651	0
35	ハード	土地改良整備事業	産業部	産業振興課						97,768	10,762	97,121	12,085	95,191	12,085
36	ソフト	森林保護対策事業	産業部	産業振興課	A	A	A	拡大	維持	11,084	8,064	15,256	11,785	17,054	13,584
37	ソフト	水産業振興事業	産業部	産業振興課	A	B	B	維持	維持	1,530	318	1,800	317	1,800	317
38	ソフト	商工業振興事業	産業部	産業振興課	B	B	A	維持	維持	25,220	0	35,055	0	31,555	0
39	ソフト	湖西市経済変動対策貸付金利子補給金交付事業	産業部	産業振興課	A	A	B	維持	維持	0	0	55,726	0	60,000	0
40	ソフト	観光振興事業	産業部	文化観光課	A	B	B	維持	維持	15,361	2,000	27,470	1,980	27,941	2,200
41	施設管理	観光施設管理業務	産業部	文化観光課						5,835	0	7,107	0	5,775	0
42	施設管理	道の駅湖見坂管理運営業務	産業部	文化観光課						18,234	18,234	20,658	20,658	26,973	16,973
43	ソフト	企業立地促進事業	産業部	産業振興課	B	B	A	維持	維持	10,242	0	22,263	5,700	56,199	22,700
44	ハード	地元要望道路改良事業	都市整備部	土木課						55,917	0	45,150	0	60,000	8,600
45	施設管理	舗装補修事業	都市整備部	土木課						2,989	0	57,900	51,805	60,000	52,250

46	ハード	新所原笠子線道路改良事業	都市整備部	土木課							61,666	50,710	46,500	44,270	114,490	109,337
47	ハード	上ノ原藤ヶ池線(跨線橋)道路改良事業	都市整備部	土木課							7,642	0	7,800	0	39,000	35,100
48	ハード	(都)大倉戸茶屋松線整備事業	都市整備部	土木課							922,628	833,040	539,000	510,200	276,000	263,580
49	施設管理	道路改良関係事務費	都市整備部	土木課							1,452	0	7,061	0	5,061	0
50	ハード	地籍調査事業	都市整備部	土木課							0	0	4,320	3,054	9,878	7,408
51	法定(数量含む)	土地利用対策事務費	都市整備部	都市計画課	A	B	B	維持	維持		1,144	1,144	7,514	3,238	830	830
52	ハード	鷺津駅谷上線整備事業	都市整備部	土木課							286,330	273,270	28,800	27,150	129,426	123,601
53	ハード	組合土地区画整理事業事務費	都市整備部	都市計画課							454,313	56,836	224,105	55,400	56,000	0
54	ハード	公共下水道整備事業	環境部	下水道課							655,971	0	625,690	0	617,674	0
55	施設管理	住宅管理事業	都市整備部	建築住宅課							16,263	16,263	14,149	14,149	14,149	14,149
56	ハード	市営住宅建設事業	都市整備部	建築住宅課							7,221	7,221	472	472	100,032	32
57	法定(数量含む)	「TOUKAI-0」総合支援事業	都市整備部	建築住宅課	A	B	A	維持	維持		4,500	3,575	19,172	14,841	19,172	14,841
58	ハード	消防施設等整備事業	消防本部	消防総務課							5,740	1,000	22,733	1,080	8,200	166
59	ハード	防災推進事業	市民家全部	危機管理課							205,963	154,542	304,740	281,046	33,101	14,396
60	ソフト	自主防災振興事業	市民家全部	危機管理課	A	A	A	維持	維持		11,568	3,594	14,945	4,780	14,945	4,780
61	ハード	無線設備事業	市民家全部	危機管理課							79,789	57,893	83,487	20,000	89,137	23,340
62	ソフト	火災予防啓発事業	消防本部	予防課	A	A	A	維持	維持		805	805	987	987	987	987
63	施設管理	消防車両整備事業	消防本部	警防課							5,557	4,722	71,142	64,661	109,673	98,977
64	ソフト	救急指導者育成事業	消防本部	警防課	A	A	A	維持	維持		216	63	586	162	600	170
65	内部管理	消防総務費	消防本部	消防総務課							28,205	310	34,046	1,754	32,725	433
66	ハード	学校給食施設整備事業	教育委員会事務局	教育総務課							0	0	5,091	0	10,250	0
67	内部管理	学校運営費(小学校)	教育委員会事務局	教育総務課							444,876	298,960	112,436	0	128,536	0
68	施設管理	小学校施設整備事業	教育委員会事務局	教育総務課							23,237	11,900	52,322	15,486	129,294	99,064
69	内部管理	学校運営費(中学校)	教育委員会事務局	教育総務課							240,694	151,643	94,769	0	102,369	0
70	ソフト	生涯学習の推進	教育委員会事務局	スポーツ・生涯学習課	B	B	B	維持	維持		2,564	312	5,786	1,263	5,786	1,263
71	ソフト	青少年健全育成事業	教育委員会事務局	スポーツ・生涯学習課	B	B	B	維持	維持		2,360	76	6,409	76	6,409	76
72	ソフト	図書館運営事業(中央図書館)	教育委員会事務局	図書館	A	B	A	拡大	維持		30,924	0	32,022	0	43,724	0
73	ソフト	社会体育振興事業	教育委員会事務局	スポーツ・生涯学習課	A	B	B	維持	維持		6,761	0	7,611	0	7,611	0
74	施設管理	社会体育施設維持管理事業	教育委員会事務局	スポーツ・生涯学習課							222,275	0	222,228	972	365,394	15,000
75	ソフト	スポーツ活動推進及び大会運営事業	教育委員会事務局	スポーツ・生涯学習課	A	A	A	維持	維持		5,509	0	42,389	23,457	12,729	3,795

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	庁舎維持管理費			事業類型	施設管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	2 款	1 項	1 目	事業1	4	事業2	4
担当部署	部	企画部		課	資産経営課			
総合計画体系	戦略			施策				基本事業
事業の目的								
事業の概要	市庁舎を良好な状態に保つために、修繕等による維持管理を実施する。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	主な改修・修繕		
	庁舎3F学教、監査、財政、委員会室 空調改修修繕	9,790	0
	庁舎電話交換機電源部更改修繕	1,980	0
	庁舎3F南西救助袋取替修繕	523	0
	・主な庁舎管理経費		
	守衛(会計年度任用職員)、需用費(コピー用紙、燃料費、電気代)、役務費(電話料)	36,041	0
	委託料(清掃、廃棄物処分)、借上料(コピー機ほか)	3,522	0
	その他	2,730	0
合計		54,586	0

Check

成果指標	成果指標名	単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
			実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)		R5年度～ (2023年度～)	

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
庁舎管理経費(下記大規模修繕除く)	39,946	0	39,946	0
庁舎エレベーター更新工事	19,294	0		
庁舎2階西フロアLED化工事			1,381	1,381
その他				
合計	59,240	0	41,327	1,381

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	市制50周年事業			事業類型	ソフト	区分	新規	
予算科目	一般会計	2 款	1 項	5 目	事業1	19	事業2	30
担当部署	部	企画部		課	企画政策課			
総合計画体系	戦略	横断的戦略 持続可能な発展のために		施策				基本事業
事業の目的	市制50周年となる令和4年に市をあげて記念事業を行い、湖西の魅力や資源を積極的に活用、発信することで、誰もが湖西を誇り、愛し、将来へ持続可能な発展を遂げることを目指す。							
事業の概要	①記念式典 令和4年5月開催予定 ②記念事業 A 特別事業 記念となるイベントや既存事業の内容充実 B 連携事業 冠事業(市以外の団体含む) ③PR事業 50周年を契機に湖西の魅力をPRする							

Do

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	(令和3年度新規事業のため令和2年度の実績なし)	0	
	その他		
	合計	0	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		市制50周年記念式典を滞りなく実施する		%	-	-	-	100.0
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	A	令和4年の市制施行50周年記念事業を庁内全体で推進していくために必要である。市制施行50周年記念事業を行い、本市の魅力や資源をPRすることで、更なる職住近接の推進と将来へ持続可能な発展を目指すために必要である。					
	有効性	A	市制施行50周年記念事業において、本市をPRすることができ有効である。					
	効率性	B	市制施行50周年期間中に必要な最小限の予算となっている。					

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度～)	廃止	市制施行50周年を庁内全体で推進する。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
記念式典の招待	92			
記念事業の準備・調整	34			
PR事業として、ロゴの作成、チラシ・ポスター等啓発品の作成	1,308			
記念式典、イベントの実施			15,000	
その他				
合計	1,434	0	15,000	0

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	移住定住促進事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	2 款	1 項	5 目	事業1	19	事業2	348
担当部署	部	企画部		課	企画政策課			
総合計画体系	戦略	戦略④ 交流		施策	21 移住定住促進		基本事業	48,49,50
事業の目的	湖西市の将来の継続的発展を目指し、全ての人に住みよい湖西市としていくためには、まず人口を増やし、税収を上げていくことが重要である。本市では「職住近接」をキーワードに、昼夜間人口差の解消に向け、特に若い世代の移住促進について施策展開を行っていく。							
事業の概要	人口減少対策として、市内への移住・定住を促進させるための事業を展開する。 ・定住促進のための住宅促進補助制度により、転入増・転出減を図る。 ・若い世代の転入促進(新婚さん「こさい」へおいでん新生活応援金など)。 ・「職住近接」の内外に向けたアピール。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	住もっか「こさい」定住促進奨励金(111件/1年間)	36,281	
	新婚さん「こさい」へおいでん新生活応援金(47組/1年間)	4,700	
	わ〜くわく「こさい」で新生活！奨学金返還支援制度(1人/1年間)	100	25
	各種移住フェア、住宅フェア等への参加、出展(回/1年間)	741	461
	移住・定住促進のための情報発信	2,027	2,027
	その他		
合計		43,849	2,513

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標	
		支援制度(住もっか・新婚さん・わ〜くわく)による転入者累計		人	137	244	249	402	927
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など							
	必要性	A	湖西市が将来にわたり活力あるまちとして持続可能な発展を遂げるには人口減少を抑制することが最も重要であり、第6次総合計画においても重点施策として位置づけている。						
	有効性	B	定住促進施策は、人口抑制の効果を数値として捉えるのは非常に難しいのが課題である。社会減は依然として続いているが、施策を打たないと減少率がさらに大きくなることも考えられる。それぞれの施策の効果は微々たるものであるが、人口減少の抑制に有効であると考え。今後も個々の積み重ねが定住につながるよう、有効な施策アイデアを出していきたい。						
効率性	C	補助制度の予算額が大きいため、今後の社会増減、住宅建築状況などを追跡調査したうえで効果検証は必須である。補助金の効果が予算額に見合わない判断した場合には、早期に制度の見直しを図っていく。							

Action

事業費			左記についての考え方	
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度～)	拡大	年々転入者を増加させていくためには、制度の魅力を広く発信して活用してもらうことが必要である。加えて、制度の効率性を向上させるよう常に見直しを図り、制度利用者に対する転入者の割合を増加させていく。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
新婚さん「こさい」へおいでん新生活応援金	5,000		7,400	
住もっか「こさい」定住促進奨励金	43,541		40,204	
わ〜くわく「こさい」奨学金返還支援制度	1,980	630	4,500	1,530
静岡県移住就業支援金(地方創生交付金 県・市連携事業 ※市負担1/4)	1,800	1,350	2,800	2,100
移住フェア、住宅フェアへの出展	1,970	1,949	2,000	1,900
移住促進パンフレット及び制度周知リーフレット作成	370	370	400	400
その他				
合計	54,661	4,299	57,304	5,930

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	みらいのこさい調査事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	2 款	1 項	5 目	事業1	19	事業2	704
担当部署	部	企画部		課	企画政策課			
総合計画体系	戦略	横断的戦略 持続可能な発展のために		施策	23 行政経営		基本事業	
事業の目的	今後(みらい)の湖西市のため、人口減少対策といった喫緊の様々な政策課題への対応や、新たな「稼ぐ力」創出のきっかけとしていく事業展開のために、職員の創意工夫したアイデアを募集し、調査、研究、試行を行う。							
事業の概要	職員による提案を募集し、書類審査とプレゼンテーションによる2回の審査を得て、事業が採択されれば予算枠内での事業を実施できる。事業執行後に報告の機会を設け、調査・研究・試行を行った結果を評価し、翌年度以降に活かせるものがあれば事業に反映(予算化)していく。							

Do

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	(実績なし)	0	0
	その他		
	合計	0	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標	
		提案事業から、翌年度事業として予算化された事業数		件	0	3	0	3	5
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など							
	必要性	B	「稼ぐ力」の強化に資する事業企画や政策課題の解決には、若い世代のユニークなアイデアが必須である。市役所的、公務員的な考えから脱却した施策展開をしていくうえで必要な取り組みであると考えている。						
	有効性	B	平成30年度、令和元年度には実際に提案事業を進展させる形で、翌年度の重要施策として位置づけられた提案もあり一定の実績をあげることができている。また、若い職員のアイデアの芽の育成、プレゼンテーション力向上機会の創出として人材育成の面でも有効であり、職員のモチベーション高揚にも効果があると考えている。						
	効率性	C	低予算の中、当該事業を活用できる範囲に限界があるとともに、部署職員の関係性や管理者の意向により若手職員が提案しづらい状況に陥ることもあり、必ずしも効率性が高いとは言い難い。						

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度～)	維持	市の政策課題解決のためには、若い世代の柔軟な考え方を活用していく必要がある。本事業は、低予算の中から効率的な解決策を発掘し、職員を育成する機会として有効である。令和3年度には民間企業から課題に対する提案を募集する「企業版」を実施し、さらに有効な方策を検討する。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
従来の職員版に加え、市の課題に対し民間企業に解決策を提案してもらった「企業版」を追加する。	500	0	500	0
その他				
合計	500	0	500	0

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	公共施設マネジメント推進事業			事業類型	施設管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	2 款	1 項	5 目	事業1	328	事業2	714
担当部署	部	企画部		課	資産経営課			
総合計画体系	戦略	施策					基本事業	53
事業の目的								
事業の概要	①公共施設再配置個別計画の実行 ②施設情報の一元管理(BIMMS運用) ③施設点検マニュアル運用、自主定期点検の実施 ④包括施設管理業務の運営 ⑤指定管理者制度の導入推進 ⑥市民交流複合施設の計画に関すること							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	包括施設管理業務(委託料)	158,133	0
	包括施設管理業務(修繕料)	18,627	0
	PCB処分関係	22,798	0
	保全マネジメントシステム(BIMMS)運用	439	0
	指定管理者制度の導入推進	20	0
	市民交流複合施設関連業務	8	0
	その他	95	0
合計		200,120	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	R5年度～ (2023年度～)		

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
包括施設管理業務(委託料)	186,532	0	186,532	0
包括施設管理業務(修繕料)	16,654	0	16,654	0
PCB処分関係 (R4以降は所管課対応となる可能性あり)	34,827	0	7,273	0
保全マネジメントシステム(BIMMS)運用	439	0	439	0
指定管理者制度の導入推進	39	0	39	0
公共施設等総合管理計画見直し	1,940	0	0	0
公共施設マネジメントに関する職員研修	100	0	100	0
その他	279	0	280	0
合計	240,810	0	211,317	0

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	財産管理費			事業類型	施設管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	2 款	1 項	7 目	事業1	22	事業2	33
担当部署	部	企画部		課	資産経営課			
総合計画体系	戦略			施策				基本事業
事業の目的								
事業の概要	普通財産の維持管理及び市有財産の取得、処分に係る登記事務処理							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	普通財産地管理作業 会計年度任用職員(報酬)	4,213	0
	草刈、廃棄物処理等(手数料)	7,220	0
	市有物件、市民総合賠償保険料 (保険料)	6,129	0
	登記事務 (委託料)	6,792	0
	借地料(湖西・新居地区)	57,034	0
	土地購入費(公社買戻し)	16,396	0
	その他	5,159	0
	合計	102,943	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	R5年度～ (2023年度～)		

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
普通財産地管理作業 会計年度任用職員(報酬)	4,460	0	4,460	0
草刈、廃棄物処理等(手数料)	7,618	0	7,618	0
市有物件、市民総合賠償保険料 (保険料)	6,180	0	6,180	0
旧法務局解体 (設計委託料)	2,893	0	33,705	0
登記事務 (委託料)	8,028	0	8,028	0
借地料(湖西・新居地区)	57,625	0	57,625	0
その他	2,405	0	2,405	0
合計	89,209	0	120,021	0

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	防犯まちづくり事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	2 款	1 項	8 目	事業1	26	事業2	42
担当部署	部	市民案全部		課	危機管理課			
総合計画体系	戦略	戦略① 安全・安心、医療、福祉		施策	2 交通安全・防犯		基本事業	4
事業の目的	全市民が取り組む防犯まちづくりの推進と魅力ある湖西市を実現するための防犯システムの構築ならびに地域や職場での自主的防犯活動の推進を図るとともに、生活道路における夜間の安全確保や犯罪の防止を図る。							
事業の概要	①防犯まちづくり会議の開催 ②暴力追放推進協議会の開催 ③湖西市防犯協会等の団体の活動支援 ④青色パトロールの実施 ⑤防犯灯の新設及び既設防犯灯のLED化							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	防犯灯のLED化業務委託(4987基)新設(25基)	11,099	0
	防犯灯の修繕(支柱等)(8基)	614	0
	青色防犯パトロールの実施	0	0
	こさい安全・安心まちづくり大会の実施	0	0
	負担金(湖西市暴力追放推進協議会・湖西市防犯協会)	3,540	0
	その他	7,852	0
合計		23,105	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標	
		青色防犯パトロール実施回数		回	61	80	105	80	80
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など							
	必要性	A	犯罪の手口が多様化、巧妙化しており、市民の関心は高く、安全で安心なまちづくりを推進するためにも引き続き行う必要がある。						
	有効性	A	市内刑法犯認知件数をより一層減少させるため有効な手法である。						
	効率性	B	犯罪・事件の発生により防犯対策の強化が求められ、地域防犯活動はますます重要となっているが、地域によってコミュニティ意識の低下や防犯ボランティアの担い手不足等がある。						

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度～)	維持	安全で安心して住める湖西市実現のため、今後も同様な活動を維持していくことが必要である。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算	R4年度(2022年度) 予定
	事業費 内、特財	事業費 内、特財
防犯灯のLED化業務委託	11,199	11,199
防犯灯の修繕(支柱等)	700	700
青色防犯パトロールの実施	0	0
負担金(湖西市暴力追放推進協議会・湖西市防犯協会)	3,200	3,200
犯罪被害者支援	300	300
その他	8,528	8,528
合計	23,927	23,927

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	地域公共交通対策事業			事業類型	ソフト	区分	統合	
予算科目	一般会計	2 款	1 項	8 目	事業1	25	事業2	40
担当部署	部	産業部		課	産業振興課			
総合計画体系	戦略	戦略① 安全・安心、医療、福祉		施策	9 公共交通		基本事業	19、20
事業の目的	市内の公共交通を総合的に見直し、より利便性を高め市民に利用される公共交通とするために、サービスの充実を図る。							
事業の概要	市民生活に必要な通勤通学や通院、買い物などへの移動手段を確保し、利便性向上を図るために、コミュニティバス、デマンド型乗合タクシーを運行する。 また、官民連携による新たなモビリティサービスの検証として企業シャトルBaaS事業(実証実験)を実施する。 地域公共交通会議では、バス等の旅客輸送の確保を図り、利用者がより便利に利用できる施策や地域の実情に応じた輸送サービスの実現に必要な事項を協議する。							

Do

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	コミュニティバスの運行(車両6台で7路線を運行)	72,231	655
	デマンド型乗合タクシーの運行(白須賀地区、知波田地区にて運行)	4,796	0
	企業シャトルBaaS事業(実証実験)	1	0
	地域公共交通会議の開催(7回)		
	バス運行評価改善委員会(2回)		
	コーちゃんバスを上手に利用する会の開催		
	その他	5,387	0
合計		82,415	655

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
	デマンド型乗合タクシーの利用者数 BaaS乗車人数		人 人	2,497 制度創設前	2,800 200	2,504 238	3,000 400	5,000 1,000
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	A	市民の通勤通学や通院、買い物などへの移動手段を確保するためにコミュニティバスやデマンド型乗合タクシーの運行は必要					
	有効性	A	交通弱者と呼ばれる高齢者や障害者などの通院や買い物、小学生などの通学と市民の通勤などに利用されている。					
	効率性	B	コミュニティバスについてデマンド型乗合タクシーの導入地区を考慮した経路短縮や、重複区間の見直しなどを目的に令和2年10月に路線の再編を実施					

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度～)	維持	デマンド型乗合タクシーの市内全域拡大を進める中でコミュニティバスの路線についても見直しを行い事業費を維持したい。

今後の計画

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
コミュニティバスの運行(R3運行経路の見直し予定)	69,869	660	69,869	660
デマンド型乗合タクシーの運行(R3運行地区:白須賀地区、知波田地区、新居地区)※市内全域化に向けて検討実施	6,400	0	10,000	0
企業シャトルBaaS事業(実証実験)	10,000	10,000	10,000	10,000
地域公共交通計画の策定	3,025	1,500	0	0
地域公共交通会議の開催(5回)				
バス運行評価改善委員会(2回)				
コーちゃんバスを上手に利用する会の開催				
その他	1,649	0	1,649	0
合計	90,943	12,160	91,518	10,660

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	電子市役所推進費			事業類型	施設管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	2 款	1 項	11 目	事業1	28	事業2	44
担当部署	部	企画部		課	DX推進課			
総合計画体系	戦略			施策				基本事業
事業の目的								
事業の概要	市役所業務の中で住民向けサービスの中核をなす住民窓口業務・税業務等をシステム化した基幹情報システム及び財務会計・職員給与計算業務を担う内部情報システムを運用管理する。また、行政サービスの利便性を向上するために情報システムの最適化、事務の共同アウトソーシング、並びにICTの活用を図ると共に、市役所全体としての情報セキュリティ対策を実施する。情報処理教育を体系的に実施して情報化担当職員の確保・育成を図る。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	情報システム使用料	77,457	
	情報インフラ整備費用	53,996	
	基幹情報システム(住民記録)改修業務委託	3,520	3,520
	後期高齢納付書OCR追加(領収印読取含む)	693	
	その他	71,777	3,781
	合計	207,443	7,301

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標	
	判定	判定理由や課題、改善した点など							
事業評価	必要性								
	有効性								
	効率性								

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	R5年度～ (2023年度 ～)		

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
統合仮想サーバ基盤	9,133		21,920	
業務用パソコンおよびプリンター更新	1,266		2,170	
シンクライアント端末置き換え	2,380		2,380	
情報資産管理システムサーバ移行	1,375		0	
特定個人情報PIA見直し	575		0	
ネットワーク間ファイル転送システム更新	0		2,155	
メールアーカイブシステム更新	0		1,891	
その他	197,744	1,442	186,003	1,064
合計	212,473	1,442	216,519	1,064

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	多文化共生事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	2 款	1 項	17 目	事業1	33	事業2	52
担当部署	部	市民安全部		課	市民課			
総合計画体系	戦略	戦略② 結婚、出産、子育て、教育		施策	13 共生社会		基本事業	29
事業の目的	日本人と外国人が対等な湖西市民であると観点に立ち、誰もが安心して暮らすことができる多文化共生社会の実現							
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・多文化共生・国際交流の推進 ・外国人総合窓口(旧ポルトガル語・スペイン語版窓口通訳)設置 ・ポルトガル語・スペイン語版広報紙発行 ・日本語講座の開催、通訳派遣事業 ・多文化共生社会推進協議会開催 							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	多文化共生・国際交流推進事業	4,931	0
	外国人総合窓口設置	7,716	3,886
	外国人住民向け講座の開催(日本語講座)	2,553	0
	多文化共生推進プラン策定事業	2,607	0
	転入外国人用生活ガイドDVD作成事業	2,766	2,766
	その他	426	0
合計		20,999	6,652

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		国際交流イベントの参加人数		人	1,500	1,600	835	1,600

事業評価	判定		判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	リーマンショック後、外国人の数は増加傾向にあり、対象者も増加している。また、「出入国管理及び難民認定法」の改正により今後一層多国籍化が進むとともに外国人人口は増加すると予想される。					
	有効性	B	市役所をはじめとする外国人が必要とする各種機関への届出等の案内や、生活情報等を提供する窓口としてなくてはならないものとなっている。					
	効率性	B	ポルトガル語、スペイン語の相談員を配置しているが、相談件数に対して相談員の人数が不足気味である。また、翻訳機を設置しているが、翻訳精度を鑑みて、各課での届出時の使用には限界がある。					

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度～)	維持	誰もが安心して暮らすことができる多文化共生社会の実現に向け事業の実施が必要である。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
多文化共生・国際交流推進事業	5,144		5,144	
外国人総合窓口設置	8,443	4,221	8,443	4,221
外国人住民向け講座の開催(日本語講座)	2,870		2,870	
三者間ビデオ通話	635		713	
その他	555		555	
合計	17,647	4,221	17,725	4,221

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	新居地域協働まちづくり事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	2 款	1 項	19 目	事業1	38	事業2	66
担当部署	部	市民安全部		課	新居支所			
総合計画体系	戦略	その他		施策	基本事業			
事業の目的	まちづくりのための自主的な地域活動への支援を行い、地域の活性化に資する。							
事業の概要	新居地区の自主的なまちづくり活動への支援を行うことにより、市民協働によるまちづくりを実践する。 新居地域にある公共花壇の管理を行う。 連合組織として運営される遠州新居手筒花火保存会に補助金を交付し、各地で公開公演を行うことにより手筒花火を全国に広くPRをし、新居形式の手筒花火を正しく後世に伝承する講座等を実施する。 木曾町との児童交流を行う。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	植栽管理業務(公共花壇13ヶ所の維持管理)	756	0
	遠州新居手筒花火保存会補助金(競艇場コロナ収束祈願披露、木曾福島児童交流用手筒花火作成)	438	0
	その他	34	0
合計		1,228	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標	
		浜名川クリーン作戦参加者数		人	2,387	2,500	0	2,500	2,500
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など							
	必要性	A	浜名川クリーン作戦は河川愛護事業であり、必要性は非常に高い。公共花壇についても、経費抑制の意味では必要である。手筒花火は全国的に名の通った花火であり、湖西市のPRには必要であり、伝統継承を支援する事業は重要である。30年以上続いている事業であり、親子2代にわたり交流に参加している世帯も多く、地域として継続する必要がある。						
	有効性	A	浜名川クリーン作戦については、目標を十分に達している。公共花壇管理についても同様である。手筒花火への公演依頼があり、300年以上続いている花火の価値が評価されているため、市としてこれを支援する必要がある。小学生が普段体験できないことを学べ、地元の歴史や産業を再認識する場となる為、その効果は大きい。						
	効率性	A	浜名川クリーン作戦は、延長5.6kmの両岸を清掃する事業であり、非常に効率的で効果的である。公共花壇は委託料に課題を残す。手筒花火保存会への補助金は、伝統継承や湖西市のPRのための費用に対する事業費補助であるため、効率性は高い。特色ある学校事業のひとつであり、来年度から事業費負担も減り、効率性は高い。						

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度～)	維持	浜名川クリーン作戦も公共花壇も現体制が維持できなくなった場合は、行政コストへの影響が大きくなり人員確保に力を入れ継続する。伝統文化である手筒花火の後継者を育成することは当然必要であるが、文化庁の補助事業で作成した資料を活用しての意識改革を進めることを重点とする。木曾児童交流は、特色のある学校事業のひとつであり維持していくものである。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
植栽管理業務(公共花壇13ヶ所の維持管理)	812	0	812	0
浜名川美化業務(浜名川クリーン作戦、護岸美化の推進)	762	0	762	0
遠州新居手筒花火保存会補助金	570	0	570	0
夏季児童交流費	378	0	378	0
その他	24	0	24	0
合計	2,546	0	2,546	0

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	番号制度に伴う個人番号カード交付事務			事業類型	法定	区分	新規	
予算科目	一般会計	2 款	3 項	1 目	事業1	43	事業2	709
担当部署	部	市民安全部		課	市民課			
総合計画体系	戦略			施策				基本事業
事業の目的								
事業の概要	行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づき、マイナンバーカード(個人番号カード)の交付やその運用に関する事務を円滑かつ適切に実施する。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	個人番号カード交付事務費交付金	9,061	9,061
	個人番号カード交付事業費交付金	25,498	25,498
	マイナポイント事業費補助金	1,973	1,973
	マイナンバーカード各種郵送料		
	その他	897	92
合計		37,429	36,624

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)		R5年度～ (2023年度～)	

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
個人番号カード事務費交付金	8,517	8,517	8,517	8,517
個人番号カード事業費交付金	42,589	42,589	0	0
個人番号カード再交付手数料	72	72	80	80
マイナポイント事業費補助金				
その他				
合計	51,178	51,178	8,597	8,597

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	重度障害者(児)医療費助成事業			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	3 款	1 項	9 目	事業1	89	事業2	161
担当部署	部	健康福祉部		課	地域福祉課			
総合計画体系	戦略	戦略① 安全・安心、医療、福祉		施策	6 福祉		基本事業	
事業の目的	重度障害者(児)の医療費を助成し、経済的負担を軽減する。							
事業の概要	身体障害者手帳1、2級、療育手帳A、B、精神保健福祉手帳1級、特別児童扶養手当1級、身体障害者手帳内部障害3級所持者の保険診療分の医療費を助成する。							

Do

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	保険診療分の医療費を助成。 件数23,106件	89,816	40,386
	その他		
	合計	89,816	40,386

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		助成件数		件	24,559	24,000	23,106	24,000
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	A	障害者の経済的負担を軽減している。					
	有効性	A	障害者の福祉の向上に寄与している。					
	効率性	A	H30～H31年度にかけて支給基準の改正を行っており、今以上の基準の見直しは難しい。					

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度～)	維持	障害者(児)の経済的負担を軽減するため事業を継続する。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
保険診療分の医療費を助成	99,600	43,200	99,600	43,200
その他	3,985	0	3,985	0
合計	103,585	43,200	103,585	43,200

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	心身障害者福祉費			事業類型	法定(裁量含む)		区分	継続	
予算科目	一般会計	3 款	1 項	9 目	事業1	89	事業2	165	
担当部署	部	健康福祉部		課	地域福祉課				
総合計画体系	戦略	戦略① 安全・安心、医療、福祉		施策	6 福祉		基本事業		
事業の目的	心身障害者の福祉向上のため各種手当、助成事業を実施する。								
事業の概要	①心身障害者扶養共済掛金の1/4を助成 ②心身障害者扶養共済給付金支給 ③身体障害者相談員設置 ④湖西市身体障害者福祉協会への助成 ⑤知的障害者相談員設置 ⑥湖西市手をつなぐ育成会への助成 ⑦タクシーの初乗り料金を助成(タクシー券24枚綴り/年) ⑧重度心身障害者に特別障害者手当を支給 ⑨重度心身障害児に障害児福祉手当を支給 ⑩障害者に経過的福祉手当を支給								

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	①心身障害者扶養共済掛金の1/4を助成	1,328	1,036
	②心身障害者扶養共済給付金支給	6,040	6,040
	③身体障害者相談員設置 ⑤知的障害者相談員設置	222	0
	④湖西市身体障害者福祉協会への助成 ⑥湖西市手をつなぐ育成会への助成	281	0
	⑦タクシーの初乗り料金を助成(タクシー券24枚綴り/年)	840	0
	⑧特別障害者手当 ⑨障害児福祉手当 ⑩経過的福祉手当	14,648	10,985
	その他	17,816	430
合計		41,175	18,491

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		特別障害者手当給付者数(延べ)		件	388	388	387	388
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	A	相談員の設置、各種手当の支給は心身障害者にとって欠くことができないものである。					
	有効性	A	心身障害者の福祉の向上に寄与している。					
	効率性	A	代替となるサービスもなく、コスト削減は難しい。					

Action

事業費			左記についての考え方	
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度~ (2023年度~)	維持	心身障害者の福祉向上のため事業を継続する。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
①心身障害者扶養共済掛金の1/4を助成	2,042	1,530	2,042	1,530
②心身障害者扶養共済給付金支給	6,960	6,960	6,960	6,960
③身体障害者相談員設置 ⑤知的障害者相談員設置	222	0	222	0
④湖西市身体障害者福祉協会への助成 ⑥湖西市手をつなぐ育成会への助成	650	0	650	0
⑦タクシーの初乗り料金を助成(タクシー券24枚綴り/年)	1,092	0	1,092	0
⑧特別障害者手当 ⑨障害児福祉手当 ⑩経過的福祉手当	16,458	12,343	16,458	12,343
その他	15,195	477	15,195	477
その他				
合計	42,619	21,310	42,619	21,310

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	放課後児童健全育成事業			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目	事業1	356	事業2	201
担当部署	部	教育委員会事務局		課	教育総務課			
総合計画体系	戦略	戦略② 結婚、出産、子育て、教育		施策	11 学校教育		基本事業	23
事業の目的	昼間保護者が家庭にいない小学校の低学年児童に対して、放課後等に遊びや生活の場を考えて児童の健全な育成を図る。(児童福祉法43条の8)							
事業の概要	・子育て支援事業として、昼間保護者のいない小学校児童を、小学校の空き教室等を利用して保育を委託により実施。 ・開催場所 鷺津小(ふれあい交流館、白須賀小、東小、岡崎小、知波田小、新居小(あらいつこたまゆらの家、のびりん元気クラブ)、なるつぷスクール、岡崎保育園。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	11単位 合計延べ利用人数74,006人	38,862	25,937
	昼間保護者のいない小学校児童等に対し、児童健全育成を図るために事業を委託。		
	その他		
	合計	38,862	25,937

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		放課後児童クラブの定員数		人	467	518	506	518

事業評価	判定		判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	昼間保護者のいない放課後児童に適切な遊び場や生活の場を提供し、児童の健全育成を図る上で必要な事業である。					
	有効性	A	母子家庭、共働き、病気等児童の世話が出来ない家庭が、年々増加傾向にある。					
	効率性	A	支援員・補助員の少数化等により国・県の基準を下回る金額で実施しており、効率的運営を行っている。					

Action

事業費			左記についての考え方	
R4年度 (2022年度)	拡大	R5年度～ (2023年度～)	拡大	女性の社会進出、働き方改革に伴い昼間保護者が家庭にいない小学校児童の利用希望は高まっており、放課後等に遊びや生活の場を提供することで、留守家庭児童の健全育成と、保護者の不安軽減が図られる。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
昼間保護者のいない小学校児童等に対し、児童健全育成を図るために事業を委託。	35,999	23,880	35,999	23,880
岡崎小学校区施設整備他			73,710	66,390
その他				
合計	35,999	23,880	109,709	90,270

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	児童健全育成事業			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目	事業1	102	事業2	194
担当部署	部	健康福祉部		課	子ども家庭課			
総合計画体系	戦略	戦略② 結婚、出産、子育て、教育		施策	10 結婚・出産・子育て		基本事業	
事業の目的	家庭における諸問題(児童虐待・DV等)の早期発見・対応と未然防止のために、関係機関との連絡・連携を密にして対応することを目的としている。							
事業の概要	①家庭児童相談事業 ②DV相談事業 ③助産施設・母子生活支援施設入所事業 ④要保護児童対策地域協議会の運営 ⑤子ども子育て支援事業計画策定 ⑥福祉総合システム保守							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	①児童相談人数 170人	16,923	
	②女性相談人数 36人		
	③DV一時保護入所 1件		
	④助産施設・母子生活支援施設入所 1件		
	⑤代表者会議 1回/年		
	実務者会議 11回/年		
	その他		
合計		16,923	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		相談人数		人	180	190	170	190
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	A	家庭における諸問題(児童虐待・DV等)を早期発見し対応することにより未然防止することができる。					
	有効性	A	家庭児童相談員を配置し、増加する相談に対応している。					
	効率性	A	国や県からの支出金を受け、事業を実施している。					

Action

事業費			左記についての考え方	
R4年度 (2022年度)	拡大	R5年度～ (2023年度～)	拡大	児童虐待・DV問題は今後も増加、深刻化していく傾向である。養育支援訪問の対象者拡大や子ども家庭総合支援拠点の設置、母子生活支援施設の入所措置費確保等も必要であり、今後も引き続き重要な事業である。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
①家庭児童相談事業	21,664	4,127	27,064	8,177
②DV相談事業				
③助産施設・母子生活支援施設入所事業				
④要保護児童対策地域協議会の運営				
⑤子ども子育て支援事業計画策定				
⑥福祉総合システム保守				
⑦児童相談システム保守				
⑧養育支援訪問事業				
その他				
合計	21,664	4,127	27,064	8,177

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	民間保育所等施設型給付費			事業類型	法定	区分	継続	
予算科目	一般会計	3 款	2 項	3 目	事業1	119	事業2	218
担当部署	部	教育委員会		課	幼児教育課			
総合計画体系	戦略			施策				基本事業
事業の目的								
事業の概要	保育を実施する民間保育所・子ども園及び幼児教育等を実施する私立幼稚園・子ども園に対し、給付費を支給する。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	民間保育園等において教育・保育を実施するため、市内及び広域入所による市外民間保育園・認定子ども園に運営費として施設型給付費を支出した。	769,240	569,463
	施設型給付対象延べ児童数(対象園の月の延べ児童数) 9,597人		
	その他		
	合計	769,240	569,463

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
	判定							
事業評価	判定理由や課題、改善した点など							
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)		R5年度～ (2023年度～)	

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
市内(しらゆり子ども園、微笑子ども園、おかさき子ども園、真愛三ツ谷子ども園、なぎさ保育園、真愛保育園、きりつ保育園、吉美風の子保育園)及び広域入所園(緑が丘子ども園、二川幼稚園、希望が丘子ども園、春日子ども園、あゆみ保育園、館山寺保育園、浜名幼稚園、旭ヶ丘幼稚園など)に対し給付費を支出する。	844,291	626,603	1,100,000	770,000
その他				
合計	844,291	626,603	1,100,000	770,000

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	民間保育所等助成事業費			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	3 款	2 項	3 目	事業1	119	事業2	219
担当部署	部	教育委員会		課	幼児教育課			
総合計画体系	戦略	戦略② 結婚、出産、子育て、教育		施策	10 結婚・出産・子育て		基本事業	22
事業の目的	民間保育所等に対する施設整備、運営費等の補助。							
事業の概要	○《多様な保育事業》県が行う多様な保育推進事業の内、乳幼児保育事業(3歳未満児が年間72人以上入所)を行う民間保育園及びこども園に、保育に要した実支出額の補助を行う。 ○《保育対策事業》延長保育、一時預かり(一般型・幼稚園型)、病児保育、0歳児入所サポート等の事業を行う民間保育園及びこども園に、国・県の基準により実支出額の補助を行う。 ○《保育士会運営費補助》市内の保育園・こども園に勤務する保育士等の資質向上と相互の連絡並びに連携を図る事業に対し補助するため、湖西保育士会が実施する研修事業に係る経費の1/2以内の額を補助する。 ○《施設整備費補助》民間保育園及びこども園の新設・改築等に要する整備事業への補助及びその借入れに対する利子補給を行う。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	《多様な保育事業》乳幼児保育事業を行う民間保育園及びこども園(小規模を除く6園)に、保育に要した実支出額の補助を行った。	32,333	16,167
	《保育対策事業》延長保育、一時預かり(一般型・幼稚園型)、病児保育、0歳児入所サポート等の事業を行う民間保育園及びこども園に、国・県の基準により実支出額の補助を行った。	44,208	36,180
	《保育士会運営費補助》市内の保育園・こども園に勤務する保育士等の資質向上と相互の連絡並びに連携を図る事業に対し補助するため、湖西保育士会が実施する研修事業に係る経費の1/2以内の額を補助した。	121	
	《施設整備費補助》民間保育園等の新設・改築等に要する整備事業の借入れに対する利子補給を行った。	1,624	
	その他		
合計		78,286	52,347

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		待機児童数(4月時点)		人	5	0	7	15
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	A	保育士等の処遇改善を目的として補助している。					
	有効性	A	入所待ち児童の保育の確保対策となる。					
	効率性	A	国・県の補助制度に沿って実施している。					

Action

事業費			左記についての考え方	
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度～)	維持	民間保育所等の運営費等の補助により、待機児童対策・保育の質の向上につながるため。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
○《多様な保育事業》乳幼児保育事業を行う民間保育園及びこども園(小規模を除く6園)に、保育に要した実支出額の補助を行う。	31,198	15,599	80,000	52,000
○《保育対策事業》延長保育、一時預かり(一般型・幼稚園型)、病児保育、0歳児入所サポート等の事業を行う民間保育園及びこども園(8園)に保育に要した実支出額の補助を行う。	38,399	23,682		
○《保育士会運営費補助》市内の保育園・こども園に勤務する保育士等の資質向上と相互の連絡並びに連携を図る事業に対し補助するため、湖西保育士会が実施する研修事業に係る経費の1/2以内の額を補助する。	124	0		
○《施設整備費補助》民間保育園及びこども園の新設・改築等に要する整備事業への補助及びその借入れに対する利子補給を行う。	409,202	271,817		
その他			97,790	
合計	478,923	408,888	80,000	52,000

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	母子保健事業			事業類型	法定(裁量含む)	区分	統合	
予算科目	一般会計	4 款	1 項	2 目	事業1	131	事業2	248
担当部署	部	健康福祉部		課	子ども家庭課			
総合計画体系	戦略	戦略② 結婚、出産、子育て、教育		施策	10 結婚・出産・子育て		基本事業	21
事業の目的	妊娠中から切れ目のない育児支援を展開していく。妊産婦健診や乳幼児健診、各種教室や相談を通し健康な母体づくりと児の健全な発育を促す。							
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・妊産婦健診 ・乳幼児健診(個別・集団) ・育児相談、各種教室 ・不妊治療補助金 							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	個別健診(妊婦健診延4,387件、産婦健診延625件、4か月児健診358件、10か月児健診327件)	44,127	2,449
	幼児健診(1歳6か月児352人、3歳児393人)	5,263	
	母子保健相談(妊娠届出335人、離乳食教室108人、すくすく育児教室100人)	3,900	1,515
	その他		
合計		53,290	3,964

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
	3歳以下の子を持つ親が育てにくさを感じたときに相談先を知っているなど、何らかの対処ができる割合		%	80.2	90.0	84.6	90.0	90.0
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	A	相談先を知らない保護者もいるため、子育て支援のための相談事業が必要					
	有効性	A	発達の節目ごとの教室を行うより、変化する子育ての悩みに対応することができる。					
効率性	B	参加率や事業効果を確認しながら、教室のあり方について今後も検討していく必要がある						

Action

事業費			左記についての考え方	
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度～)	維持	継続した育児支援のために継続が必要。参加率や効果を検証しながら、より効率性の高い実施方法について考えていく

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
妊産婦健診、乳幼児健診	67,512	5,046	67,512	5,046
母子手帳交付、各種教室相談の実施				
子育て世代包括支援センター事業				
その他				
合計	67,512	5,046	67,512	5,046

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	地域医療対策事業			事業類型	ソフト	区分	新規	
予算科目	一般会計	4 款	1 項	2 目	事業1	133	事業2	253
担当部署	部	健康福祉部		課	健康増進課			
総合計画体系	戦略	戦略① 安全・安心、医療、福祉		施策	4 地域医療		基本事業	7
事業の目的	救急医療体制を（確率し、市民が安心して生活できるようにする。							
事業の概要	夜間、休日診療をしない医療機関に依頼するとともに、救急医療体制整備のための医療機関に財政支援を行う。 市民に適正な受診勧奨の普及・啓発							

Do

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	休日・祝日の当直:開業医(患者数1815人)	4,636	0
	休日・祝日・平日夜間救急:浜名病院(患者数 1,010人)	1,558	0
	静岡県西部ドクターヘリ格納庫整備事業費補助金	2,116	0
	その他		
	合計	8,310	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		休日夜間の医療体制		%	100	100	100	100
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	A	緊急医療体制があることは、市民が安心した生活を送ることができる。					
	有効性	B	医療は不可欠なものであり、市民サービスとしては有効な手段である。					
	効率性	C	医療機関は患者の診療に報酬が伴っているにも関わらず、市が委託料、また補助金を支払っている。委託料や補助金の金額の見直しは必要と思われる。					

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度～)	維持	今後、補助金額の妥当性の検討は必要と考えているが、市民が安心して生活していくためには、救急医療体制整備は必要であるので継続維持とする。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
休日・祝日の当直委託業務	4,636	0	4,636	0
休日・祝日・平日夜間救急医療事業費補助金	15,558	0	15,558	0
その他				
合計	20,194	0	20,194	0

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	疾病対策事業			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	4 款	1 項	2 目	事業1	135	事業2	263
担当部署	部	健康福祉部		課	健康増進課			
総合計画体系	戦略	戦略① 安全・安心、医療、福祉		施策	5 健康		基本事業	9
事業の目的	市民の健康の保持増進のため湖西市の健康増進計画、「健康こさい21」や「食育計画」にそった健康づくり事業を行う 感染症予防のため、成人対象の予防接種及び新型コロナウイルス感染症予防対策事業を行う							
事業の概要	健康増進法、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき職場等で受診の機会のない者を対象とした事業 高齢者肺炎球菌、高齢者インフルエンザ等の予防接種の実施、及び新型コロナウイルス感染症予防対策として地域外来・検査センターの稼働 生活習慣病予防及び重症化予防、心の健康づくりのための健康教育、個別健康支援。 湖西市の健康づくり運営にあたる各組織の育成及び活動支援。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	生活習慣病対策事業	8,732	580
	感染症対策事業	69,201	4,834
	地域外来・検査センター運営	3,547	4,993
	新型コロナワクチン接種	7,368	7,111
	健康づくり推進事業	2,034	3,770
	健康教育相談事業	143	
	その他		
合計		90,882	21,288

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		特定健康診査受診率(40歳以上の国民健康保険の被保険者)		%	47.6	48.0	49.3	50.0
事業評価	判定		判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	生活習慣病等を早期発見、予防するため必要な事業である。					
	有効性	A	健康づくりの意識向上、普及の目標達成に有効な事業である					
	効率性	A	受診者が健診単価の一部を負担しており、市民の生活習慣病の早期発見、予防につながっている。					

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度～)	維持	継続実施することで、市民の生活習慣病の早期発見、予防につながる。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定		
	事業費	内、特財	事業費	内、特財	
生活習慣病対策事業	86,658	4,603	86,658	4,603	
感染症対策事業	56,055	6,039	56,055	6,039	
地域外来・検査センター運営	32,247	4,906	32,247	4,906	
新型コロナワクチン接種	115,981	115,981			
健康づくり推進事業	378		378		
	2,970	141	2,970	141	
その他					
合計		294,289	131,670	178,308	15,689

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	火葬場管理運営事業			事業類型	施設管理	区分	統合	
予算科目	一般会計	4 款	1 項	3 目	事業1	138	事業2	277
担当部署	部	環境部		課	環境課			
総合計画体系	戦略			施策				基本事業
事業の目的								
事業の概要	火葬業務が市民の宗教的感情に適合し、かつ公衆衛生その他公共の福祉の見地から支障なく行われるよう、適切な施設管理、業務管理を行う。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	火葬業務の委託事業	12,408	
	施設及び設備の維持管理	2,742	
	火葬場使用料等		2,640
	合計	15,150	2,640

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)		R5年度～ (2023年度～)	

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
火葬業務の委託事業(12-04-003)	12,408	0	12,408	0
施設及び設備の維持管理(その他)	3,300	0	3,300	0
火葬場使用料		2,000		2,000
墓苑使用料		107		107
埋火葬手数料		49		49
狂犬病予防注射済票交付手数料		1,077		1,077
その他				
合計	15,708	3,233	15,708	3,233

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	斎場整備事業			事業類型	ハード	区分	継続	
予算科目	一般会計	4 款	1 項	3 目	事業1	138	事業2	279
担当部署	部	環境部		課	環境課			
総合計画体系	戦略			施策				基本事業
事業の目的								
事業の概要	新居斎場進入道路の整備を行うために、平成27年度以降に湖西市土地開発公社が購入した土地を買い戻す。また、新居斎場進入道路の整備を推進する為に、流末排水路測量設計業務を実施する。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	修正設計業務	0	0
	土地購入費	0	0
	その他		
合計		0	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)		R5年度～ (2023年度～)	

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
用地買収	0			
用地買戻し(土地購入費)	32,000	30,400		
測量設計(委託料)	2,780	0		
道路整備事業(工事請負費)	0		102,000	91,800
その他				
合計	34,780	30,400	102,000	91,800

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	廃棄物対策事業			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	4 款	2 項	1 目	事業1	145	事業2	292
担当部署	部	環境部		課	廃棄物対策課			
総合計画体系	戦略	戦略① 安全・安心、医療、福祉		施策	7 廃棄物・上下水		基本事業	14
事業の目的	家庭系一般廃棄物を適正に収集し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。							
事業の概要	1 家庭系一般廃棄物の収集運搬を行う。 2 資源物の分別収集を行い、再資源化を図るとともにごみの減量化、リサイクルの推進を図る。 3 ごみステーションの維持管理、不法投棄対策を行う。 4 市内で排出される一般廃棄物のうち、可燃ごみの処理を浜松市に委託する。 5 家庭ごみ、事業ごみの減量を進めるため、生ごみの堆肥化容器の普及や啓発を行う。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	家庭系一般廃棄物の収集運搬	280,065	0
	草木破袋等選別業務	18,678	0
	浜松市への可燃ごみ処理委託	324,866	0
	指定ごみ袋の作製	26,933	0
	手数料(ごみ袋他)	0	47,715
	諸収入(資源物売払)	0	6,819
	その他	57,632	60
合計		708,174	54,594

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		ごみの分別内容等を紹介したごみアプリの登録者数		人	1,750	2,160	3,177	3,300
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	A	一般廃棄物の処理に関する事務は、市町村の自治事務であり、適正に処理する必要がある。					
	有効性	A	焼却施設の再稼働まで現在の体制を継続し、その中で常にごみの減量化を図っている。ごみアプリも目標を超えて登録されている。					
	効率性	A	資源物の分別収集を徹底し、リサイクルの効率性を高めている。					

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度～)	縮小	焼却施設の再稼働までは現体制で処理を行う。令和6年度以降は、事業費は縮小する。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
家庭系一般廃棄物の収集運搬	281,741	0	281,741	0
草木破袋等選別業務	18,678	0	18,678	0
浜松市への可燃ごみ処理委託	323,726	0	323,726	0
指定ごみ袋の作製	26,238	0	26,238	0
手数料(ごみ袋他)		51,680		51,680
諸収入(資源物売払)		4,174		4,174
その他	56,981	109	56,981	109
合計	707,364	55,963	707,364	55,963

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	ごみ処理施設管理運営事業			事業類型	施設管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	4 款	2 項	1 目	事業1	146	事業2	298
担当部署	部	環境部		課	廃棄物対策課			
総合計画体系	戦略	施策					基本事業	
事業の目的								
事業の概要	1 環境センター維持管理、運営管理 2 旧環境センター解体 3 環境センター焼却再稼働 4 笠子・新居廃棄物処分場の維持管理、運営管理							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	環境センター運転管理	245,025	0
	基幹的設備改良事業アドバイザー	17,336	4,864
	旧環境センター解体関連	60,620	51,372
	笠子処分場長寿命化工事	70,800	
	廃棄物処理手数料	0	27,417
	諸収入(資源物売払他)	0	24,511
	市債	0	62,500
	その他	106,762	0
合計		500,543	170,664

Check

成果指標	判定	成果指標名	単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	R5年度～ (2023年度～)		

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
環境センターPF1 基幹的設備完了工事	378,711	174,374	3,303,977	1,546,677
環境センターPF1 長期包括運営委託	237,548	0	237,548	0
旧環境センター解体関連(補助率1/3)	230,860	42,332	11,220	3,079
笠子・新居処分場拡張事業	6,176	0	0	0
笠子廃棄物処分場借地買取事業	0	0	6,627	0
市債			362,300	1,564,149
廃棄物処理手数料			27,160	27,160
諸収入(資源物売払)			20,670	20,670
その他	94,786	0	94,786	0
合計	948,081	626,836	3,654,158	3,161,735

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	し尿くみ取り事業費			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	4 款	2 項	3 目	事業1	149	事業2	304
担当部署	部	環境部		課	廃棄物対策課			
総合計画体系	戦略	戦略① 安全・安心、医療、福祉		施策	7 廃棄物・上下水		基本事業	
事業の目的	市内のくみ取りトイレのし尿収集を効率的に進め、衛生環境の向上と公共用水域の水質保全を図る。							
事業の概要	市民からの申し出を受けて、し尿収集運搬を行う。							

Do

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	し尿収集運搬業務	81,972	17,813
	その他	882	0
	合計	82,854	17,813

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標	
		くみ取り適正実施率(適正処理件数/申請件数)		%	100	100	100	100	100
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など							
	必要性	C	汲み取り便槽からの汲み取り世帯は年々減少している。本市は、委託事業として実施しているが、許可制で運用している市町村が主流となっているため、許可制に移行することを検討していく。						
	有効性	A	市の委託事業で行う限り、適正に処理されている。						
	効率性	B	許可制に移行することでより効率性は高まる。						

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度～)	縮小	汲み取り収集運搬業務を許可制に移行することで事業費は縮小する。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
し尿収集運搬業務	83,820	19,685	83,820	19,685
その他	1,221	0	1,221	0
合計	85,041	19,685	85,041	19,685

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	環境保全調査指導事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	4 款	3 項	1 目	事業1	151	事業2	306
担当部署	部	環境部		課	環境課			
総合計画体系	戦略	戦略④ 交流		施策	19 自然環境		基本事業	42
事業の目的	市民の健康保護及び生活環境の保全のため、環境調査を実施し、公害防止の早期指導を行う。							
事業の概要	市民生活の基本となる「環境」を保全するため、河川水質調査、騒音測定等の分析を行う。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	・環境測定水質調査事業委託(管理河川)	979	0
	・自動車騒音常時監視に係る騒音調査及び面的評価業務委託	1,419	0
	・臭気測定(畜産事業者)	220	0
	・臭気測定(畜産事業者5、飲食業3、工業3)	982	0
	・臭気測定(緊急時:境宿)	81	0
	・水質調査(水質追跡調査)	275	0
	その他	1,319	0
	合計	5,275	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		生活の中で悪臭を感じる人の割合		%	未実施	未実施	74.9	72.0
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	A	住環境の改善のために必要である。					
	有効性	B	調査結果により環境対策を考えていく。					
	効率性	B	調査費用及び調査機器は高額であるため委託業務である。					

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	拡大	R5年度～ (2023年度～)	拡大	畜産臭気等を減らすための、改善策の実施や効果を検証する。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
畜産臭気測定(10箇所)			10,000	0
環境測定水質調査(管理河川)	1,801	0	1,801	0
自動車騒音常時監視に係る騒音調査及び面的評価業務	3,300	0	3,300	0
臭気測定(緊急時:臭気測定)	651	0	651	0
水質測定調査(緊急時:水質測定)	224	0	224	0
騒音調査(緊急時:環境騒音測定)	167	0	167	0
その他				
合計	7,849	0	17,849	0

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	さわやか計画推進事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	4 款	3 項	1 目	事業1	151	事業2	307
担当部署	部	環境部		課	環境課			
総合計画体系	戦略	戦略④ 交流		施策	19 自然環境		基本事業	43
事業の目的	環境基本条例に基づく「湖西環境基本計画」に基づき、湖西市の環境に関する施策を実施し、環境保全意識の高揚を図る。							
事業の概要	地球温暖化の原因と考えられる二酸化炭素を低減させる施策として、アースキッズ、環境教室などを行う。							

Do

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	・環境教育業務			
	アースキッズ 138人(新居小学校 138人)		368	0
	・環境教室業務			
	湖西子どもエコクラブ 29人(10人(5/5実施) 13人(9/20実施) 6人(11/14実施))		80	0
	ソーラーウェイ 259人(新居中学校 129人、岡崎中 130人)		234	0
	・環境基本計画策定業務委託		2,159	0
	・廃食用油回収業務		679	0
その他		1,623	91	
		合計	5,143	91

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
	環境学習参加者割合 (累計延べ人数/年度末人口)		%	2.7	5.4	3.2	8.1	16.5
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	A	将来良好な環境を残すため必要である。					
	有効性	B	一部の取り組みになりがちである。全世帯に浸透すれば非常に有効である。					
	効率性	B	啓発事業であるため効果があらわれるのは数年後である。					

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度～)	維持	二酸化炭素の削減を目的とし、環境教育を今後も実施していく。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
地球温暖化対策実行計画(区域施策編)策定			10,000	10,000
環境教育(アースキッズ事業)	753	0	753	0
環境教室業務	80	0	80	0
廃食用油回収業務	680	0	680	0
その他				
	1,912	91	1,912	91
合計	3,425	91	13,425	10,091

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	花と緑のまちづくり推進事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	4 款	3 項	1 目	事業1	152	事業2	313
担当部署	部	環境部		課	環境課			
総合計画体系	戦略	戦略④ 交流		施策	19 自然環境		基本事業	44
事業の目的	花いっぱい運動を推進し、花とみどりのまちづくりを実現する。							
事業の概要	春と秋の年2回、緑花フェアの開催 公共花壇の維持管理							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	緑花フェアの開催(新型コロナ感染予防のため中止)	0	
	公共花壇の維持管理	823	0
	その他		
	合計	823	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		花苗の配布数		ポット	312,070	320,000	309,160	320,000

事業評価	判定		判定理由や課題、改善した点など
	必要性	A	花いっぱい運動の推進に必要である。
	有効性	A	花苗の生産・配布は花いっぱい運動の推進に有効である。
	効率性	A	年2回、効率よく実施している。

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度～)	維持	春と秋の年2回、緑花フェアを開催する。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
緑花フェアの開催(12-06-025)	700	0	700	0
公共花壇の維持管理	1,044	0	1,044	0
その他(旅費10千円、手数料12千円、負担金50千円)	72	0	72	0
合計	1,816	0	1,816	0

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	湖西市立病院事業繰出金			事業類型	内部管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	4 款	4 項	1 目	事業1	153	事業2	314
担当部署	部	健康福祉部		課	健康増進課			
総合計画体系	戦略			施策				基本事業
事業の目的								
事業の概要								

Do

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	病院事業会計への繰出し	898,476	0
	医学就学基金の繰出し	5,200	0
	その他		
	合計	903,676	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)		R5年度～ (2023年度～)	

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
病院事業会計への繰出し	1,001,973	0	1,001,973	0
医学就学基金の繰出し	10,400	0	10,400	0
その他				
	合計	1,012,373	0	1,012,373

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	雇用開発事業			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	5 款	1 項	1 目	事業1	154	事業2	315
担当部署	部	産業部		課	産業振興課			
総合計画体系	戦略	戦略③ 産業		施策	15 就業支援		基本事業	33,34,35
事業の目的	高校生、大学生、若年者、女性、高齢者など、多様な人材の就労を支援するとともに、誰もが働きやすい労働環境整備を推進する。(女性の職業生活における活躍の推進に関する法律第3条、青少年の雇用の促進に関する法律第5条)							
事業の概要	高校生対象の職場見学会及び職業技能訓練の実施 大学生(就活学年)向けイベントの開催 若年者向け就業支援セミナーの開催 高齢者対象の無料職業紹介事業の実施 女性の再就職支援セミナー及びイベントの開催、高校生の性別にとられない進路選択支援イベントの開催 ダイバーシティ・マネジメント推進のための企業向けセミナー及び専門家派遣の実施、補助金の交付 地域職業相談室の設置							

Do

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)		高校生対象職業訓練及び職場見学会実施(参加者延べ366名)	28	0
		業界研究フェア1回(20名参加)、大学と企業との交流会(12名参加)、採用対策講座1回(20名参加)開催、他	2,128	0
		若年者就業支援セミナー・相談会2回(29名参加)開催	100	0
		高齢者対象の無料職業紹介実施(職業紹介による就職者18名、就職支援による就職者9名)	2,489	0
		女性の再就職支援セミナー等8回、企業説明会1回、個別キャリアコンサルティング他(延べ60名参加)	3,553	0
		企業向けセミナー2回(16名参加)、専門家派遣(2社)	1,991	0
		湖西市地域職業相談室の運営(来所者延べ7,605名)内職相談の実施(来所者相談延べ116件、電話相談延べ60件)	455	0
		その他	5	0
合計			10,749	0

(単位:千円)

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024	
				実績	目標	実績	目標	目標	
成果指標	若者向け就業イベント等の参加者数(延べ人数)		人	1,112	1,000	593	1,000	1,000以上	
	女性活躍推進事業セミナーの参加者数(延べ人数)			56	70	39	70	70	
	高齢者対象の無料職業紹介による就業者数			20	20	19	20	25	
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など							
	必要性	A	多様な求職者及び潜在的な求職者の就労を支援し、働きやすい労働環境を整備することは、市民の経済的な安定や市内中小企業の人材確保の面から、必要性の高い事業である。						
	有効性	B	高校生から高齢者まで、多様な人材に対して市内企業の情報を提供するとともに、就業支援ができています。また、将来の就職に対する不安や疑問を解消し、計画的に活動するきっかけを提供している。						
	効率性	B	他団体、他自治体、民間との連携・委託により、効率的に運営できています。						

Action

事業費			左記についての考え方	
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度～)	維持	就職希望者及び人材確保が課題である市内企業の双方にとって必要性の高い事業である。また、高校生・大学生・女性を対象とした就業支援については、毎年対象者が入れ替わるため、継続的な事業実施が必要である。

今後の計画

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
高校生職業技能訓練・職場見学会の実施	238	0	238	0
大学生等(就活学年)向けイベントの開催	1,965	0	1,965	0
就労に不安を持つ若年者向け講座の実施	100	0	100	0
高齢者対象の無料職業紹介事業の実施	2,848	0	2,848	0
女性の再就職支援	3,379	0	3,379	0
企業のダイバーシティ・マネジメント推進	1,908	0	1,908	0
地域職業相談室の運営	175	0	175	0
内職相談員の設置	333	0	333	0
その他	37	0	37	0
合計	10,983	0	10,983	0

(単位:千円)

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	農業振興推進事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	6 款	1 項	2 目	事業1	160	事業2	326
担当部署	部	産業部		課	産業振興課			
総合計画体系	戦略	戦略③ 産業		施策	17 農業・漁業		基本事業	
事業の目的	新規事業や規模拡大、経営改善を図る農業者に、関係機関と連携して支援を行うことにより、農業経営の安定化と地域の農業振興を図る。							
事業の概要	農業共済事業や農業資金融資事業の推進を図るため、国、県等関係機関と協調し補助を行う。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	有害鳥獣被害対策(捕獲委託、防護柵の設置補助39件、有害鳥獣捕獲補助208件)	3,748	958
	農業経営資金償還利子助成(スーパーL5件、農業近代化20件)	424	12
	市民農園 施設整備2件	100	0
	その他	1,803	198
	合計	6,075	1,168

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		防護柵等の設定補助件数		件	19	10	39	10

事業評価	判定		判定理由や課題、改善した点など
	必要性	A	農作物への鳥獣被害の低減に必要である。
	有効性	A	有害鳥獣の駆除だけでは、被害の低減はできないため、耕作地の防除意識をたかめるために補助制度が有効である。
	効率性	A	補助金を交付することで、自耕作地への防除意識が高まり、農作物被害等の現場確認、管理協会への駆除依頼等の軽減が図られる。

Action

事業費			左記についての考え方	
R4年度 (2022年度)	拡大	R5年度～ (2023年度～)	維持	償還利子助成や電気柵等の設置などの財政的支援と、湖西市や野性鳥獣等管理協会による有害捕獲活動などの物理的支援を維持することにより、農業者の安定的な経営が図られる。また、豚熱対策のため、イノシシの捕獲強化を図るべく、有害鳥獣捕獲に係る補助金を拡充する。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
有害鳥獣被害対策 (破格委託、わな免許取得補助、防護柵設置補助、有害鳥獣捕獲補助)	3,125	800	3,125	800
農業経営資金償還利子助成(スーパーL、農業近代化)	630	10	630	10
市民農園 施設整備	100	0	100	0
その他	2,033	198	2,033	198
合計	5,888	1,008	5,888	1,008

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	畜産振興対策事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	6 款	1 項	4 目	事業1	162	事業2	332
担当部署	部	産業部		課	産業振興課			
総合計画体系	戦略	戦略④ 交流		施策	18 住環境		基本事業	42
事業の目的	畜産経営の安定と環境対策のために農家を支援する。							
事業の概要	畜舎・堆肥舎の密閉化、脱臭装置の設置、消臭飼料等の購入に係る費用について補助を行うことで、臭気対策の促進を図り、畜産臭気に対する苦情を減らす。その他、家畜伝染病の発生に備える。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	湖西市畜産環境衛生対策協議会でのイベント等参加によるPR活動	307	0
	湖西市畜産環境衛生対策協議会による畜産業への臭気対策事業 (密閉化2件、脱臭装置1件、消臭飼料等7件)	2,657	0
	その他	82	0
	合計	3,046	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		生活の中で悪臭を感じる人の割合		%	未実施	未実施	74.9	72.0

事業評価	判定		判定理由や課題、改善した点など
	必要性	A	畜産業者の地域での持続的発展及び住環境の改善による移住定住促進のため必要である。
	有効性	A	畜産物のPR及び臭気対策事業への補助を行うことで、地域での畜産事業の継続が図られる。
	効率性	A	畜産臭気を0にすることは不可能だが、畜産物のPRと臭気対策事業への補助により悪臭を感じる人の割合を減少するための施策を講ずる。

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	拡大	R5年度～ (2023年度～)	拡大	畜産施設の周辺地域では悪臭が問題となっており、県等と連携し必要な施策を講じていく。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
湖西市畜産環境衛生対策協議会でのイベント等参加によるPR活動	475	0	475	0
湖西市畜産環境衛生対策協議会による畜産業への臭気対策事業	3,300	0	3,300	0
食肉センター整備負担金	13,568	0	44,776	0
畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業費補助金 ※補正繰越分	650,093	650,093	0	0
その他	100		100	
合計	667,536	650,093	48,651	0

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	土地改良整備事業			事業類型	ハード	区分	統合	
予算科目	一般会計	6 款	1 項	7 目	事業1	163	事業2	335
担当部署	部	産業部		課	産業振興課			
総合計画体系	戦略			施策				基本事業
事業の目的								
事業の概要	地域の農業者の団体が自治会・PTAなどの組織と連携を組み、地域の農地や水路整備及び教育の一環となる事業に取組む「多面的機能支払交付金事業」を支援する。また、既設の農業用施設(ため池・排水機場等)の長寿命化を図るため、豊川二期事業及び県営事業を推進し施設の機能を効率的に保全する。また、農村基盤整備の促進を図るため土地改良事業補助金要綱に基づき土地改良区へ補助金交付を行う。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	県営事業負担金(基幹農道整備(浜名湖西部))	23,750	0
	豊川用水二期事業負担金	9,410	0
	多面的機能支払交付金事業 13団体	14,268	10,700
	湖西用水土地改良区補助金(事務費+事業費)	49,729	0
	その他	611	62
合計		97,768	10,762

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)		R5年度~ (2023年度~)	

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
県営事業負担金(基幹農道整備(浜名湖西部))	20,000	0	19,700	0
豊川用水二期事業負担金	10,100	0	8,919	0
多面的機能支払交付金事業	15,890	11,917	15,890	11,917
湖西用水土地改良区補助金(事務費+事業費)	50,449	0	50,000	0
その他	682	168	682	168
合計	97,121	12,085	95,191	12,085

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	森林保護対策事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	6 款	2 項	1 目	事業1	166	事業2	337
担当部署	部	産業部		課	産業振興課			
総合計画体系	戦略	戦略③ 産業		施策	基本事業			
事業の目的	海岸防災林における松くい虫被害拡大防止と市有保安林の管理・保護。							
事業の概要	森林保全対策として森林区域内や保安林内に不法投棄されたゴミの処理や草刈りを行う。また、海岸防災林における松くい虫の被害拡大防止のために各種防除を行うとともに、森林・保安林の機能の保全を図る。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	松くい虫薬剤地上散布(湖西市分14.9ha、静岡県分11.5ha)	1,848	924
	市有保安林、施設等維持管理業務委託(浜名保全林等)	1,725	0
	林地台帳保守	275	0
	森林環境基金	7,104	7,104
	その他	132	36
合計		11,084	8,064

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		松くい虫薬剤地上散布面積		ha	14.7	15.0	14.9	15.0
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	A	海岸保全林を病虫害から防除することにより、飛砂、塩害等から市民生活を守るため必要である。					
	有効性	A	県、東大と協力し、海岸保全林を一体的に散布することは、被害防除に有効である。					
	効率性	A	薬剤を地上散布することで、枯れ松の伐倒駆除、植栽等のコストの低減が図られる。					

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	拡大	R5年度～ (2023年度～)	維持	公益性の高い海岸防災林の保護を継続して行う。また、公的施設に隣接した放置竹林等の除去に要する費用を補助することにより、山林機能の再生を図る。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
松くい虫薬剤地上散布(湖西市分15ha、静岡県分12ha)	2,096	1,048	2,096	1,048
市有保安林、施設等維持管理業務委託(浜名保全林等)	2,025	0	2,025	0
林地台帳保守	275	0	275	0
森林環境基金	7,202	7,201	9,000	9,000
森林保護整備事業費補助金	3,500	3,500	3,500	3,500
その他	158	36	158	36
合計	15,256	11,785	17,054	13,584

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	水産業振興事業			事業類型	ソフト	区分	統合	
予算科目	一般会計	6 款	3 項	1 目	事業1	168	事業2	340
担当部署	部	産業部		課	産業振興課			
総合計画体系	戦略	戦略③ 産業		施策	17 農業・漁業		基本事業	40
事業の目的	水産業施設の整備及び維持管理、関係団体との調整を行うことで、漁家経営の安定化を図る。 漁業資源の維持と漁家経営の安定化のために各種団体に負担金、補助金を支払うとともに、水産業関係機関等と連携して水産業の振興を図る。							
事業の概要	関係団体との連携を図りながら、施設の維持管理を行う。 浜名漁協の行う栽培漁業等に対して補助金を支払うことにより、漁家経営の安定化と水産業の振興を図る。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	漁港巡回清掃業務	519	0
	水産施設整備(浜名漁協 新居支所給油施設)	493	0
	漁業近代化利子補給(82件)	277	0
	その他	241	318
	合計	1,530	318

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		年間水揚高		万円	66,418	101,400	72,386	77,000
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	A	水産業の振興及び漁業資源の回復、漁家経営の安定のため、滋賀継続して実施する必要がある。					
	有効性	B	種苗の放流は、直ちに水揚げ高の向上につながらない。					
	効率性	B	放流までの種苗生産の不良など、自然条件に左右されやすいため、生産が安定しない。					

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度～)	維持	静岡県、浜松市、漁協など関係機関と連携し、漁港の施設整備、漁業資源の回復等のための施策を講ずる。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
漁港巡回清掃業務	519	0	519	0
漁業近代化利子補給	500	0	500	0
その他	781	317	781	317
合計	1,800	317	1,800	317

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	商工業振興事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	7 款	1 項	1 目	事業1	170	事業2	343
担当部署	部	産業部		課	産業振興課			
総合計画体系	戦略	戦略③ 産業		施策	16 工業・商業		基本事業	38
事業の目的	市内の商業の振興を図り、安定した商業基盤と活性化した商店街の育成を図る。 中小企業を支援することや、関係団体と情報の共有をすることで工業の振興を図る。							
事業の概要	中小企業等の振興を支援するため、展示会や見本市などに新製品等を出展する中小企業者等に対し補助金を交付する。 商店街が主催する市内イベントに対し補助金を交付する。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	①中小企業育成事業		
	イ. 販路拡大支援事業(申請 1件)	200	0
	ロ. 中小企業支援コーディネーター事業委託	2,500	0
	ハ. 商店街活性化事業委託	1,000	0
	②商店街イベント強化事業のための補助金交付	350	0
	③事業所内保育施設運営事業費補助金の交付	3,500	0
	④商工会補助		
	・相談、指導事業 1717件(湖西)、 2660件(新居)	11,500	0
	・会員数 1250名(湖西) 517名(新居)	6,170	0
	その他		
合計		25,220	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		空き家利活用マッチング数(累計)		件	3	1	0	3
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	B	補助をすることで都市圏での展示会等への出展が促進され、ビジネスチャンスの拡大が図られている。					
	有効性	B	昨今、企業の出展だけでは商談に繋がらないため、湖西市の立地環境(インフラ等)を紹介し、安定して物資を供給できることを併せてPRしている。事業者の報告では、展示会等を契機とした商談が継続されていることから、市内事業者の販路拡大のきっかけとなっている。					
	効率性	A	出展場所によって補助上限額を変えて、申請者に妥当な負担を設定している。					

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度~ (2023年度 ~)	維持	すぐに結果が出るものではないため、情勢の変化に伴い、補助金額の妥当性を検討しながら継続的に実施する。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
①中小企業育成支援				
販路拡大支援事業	2,550	0	2,550	0
中小企業支援コーディネーター事業委託	1,000	0	1,000	0
商店街活性化事業委託	2,500	0	2,500	0
②湖西市商店街イベント強化事業	500	0	500	0
③事業所内保育施設運営事業	3,500	0	0	0
④商工会補助	19,400	0	19,400	0
⑤空店舗活用補助	2,000	0	2,000	0
⑥ものづくり	1,053	0	1,053	0
その他	2,552	0	2,552	0
合計	35,055	0	31,555	0

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	湖西市経済変動対策貸付金利子補給金交付事業			事業類型	ソフト	区分	新規	
予算科目	一般会計	7 款	1 項	1 目	事業1	350	事業2	749
担当部署	部	産業部		課	産業振興課			
総合計画体系	戦略	戦略③ 産業		施策	16 工業・商業		基本事業	
事業の目的	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、業況が悪化した市内中小企業者の経営の安定を図る							
事業の概要	静岡県中小企業経営安定資金融資制度により資金を融資した取扱金融機関に対し、経済対策貸付金利子補給金を交付する。							

Do

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)			
	その他		
	合計	0	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		無し		-	-	-	-	-
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	A	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、業況が悪化した中小企業者の経営安定を図るため必要な制度である。					
	有効性	A	県との協調制度により、実質無利子での融資が受けられるため、事業資金の調達に有効である。					
	効率性	B	県との協調制度で利子の一部を負担するため、補助金額自体が大きくなり、費用に対する効果は良好である。					

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度～)	維持	制度上、返済開始から3年間、利子補給をする必要がある。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
湖西市経済変動対策貸付金利子補給金	55,726	0	60,000	0
その他				
合計	55,726	0	60,000	0

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	観光振興事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	7 款	1 項	3 目	事業1	174	事業2	349
担当部署	部	産業部		課	文化観光課			
総合計画体系	戦略	戦略④ 交流		施策	20 観光振興		基本事業	45
事業の目的	観光交流客数の増加を図る							
事業の概要	静岡県および浜松市、DMO(浜松・浜名湖ツーリズムビューロー)と連携を図り、魅力ある浜名湖の観光地域づくりを推進する。湖西市観光協会、及び新居町観光協会と連携した施策を実施し、市内外からの誘客に努める。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	浜名湖観光圏事業、浜松・浜名湖観光圏事業	4,461	0
	デスティネーション関連事業	529	0
	おんぱく関連事業	1,800	1,800
	観光協会関連事業(静岡県・湖西市・新居町)	5,438	0
	観光パンフレット作成事業	1,932	0
	ヘミングウェイ関連事業	662	0
	インバウンド対策事業	200	200
	その他	339	0
合計		15,361	2,000

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		国内外の友人に対し湖西市へ訪れてもらいたいと思う市民の割合		%	45.0		49.9	51.9
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	A	観光事業によって、湖西市への来訪者、湖西市の知名度を向上させ、市内経済と地域の活性化を図ることが求められている。					
	有効性	B	前年実績より向上しているため効果があったものとする。					
	効率性	B	浜松・浜名湖ツーリズムビューローと連携し、効果的な事業運営を進め、さらに両観光協会を統合することで、効率的な事業運営を進めていく。					

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度～)	維持	湖西市を訪れる人や湖西市の知名度向上は、観光行政のみならず移住定住施策等、様々な面でプラス要素となってくるため、今後も継続して実施していく。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
浜名湖観光圏事業、浜松・浜名湖観光圏事業	6,986		6,986	
おんぱく関連事業	1,800	1,800	2,000	2,000
観光協会関連事業(静岡県・湖西市・新居町)	5,286		5,000	
ヘミングウェイ関連事業	3,055		3,055	
インバウンド対策事業	180	180	200	200
地域おこし企業人	5,600		5,600	
おいでん祭	4,400		5,000	
その他	163		100	
合計	27,470	1,980	27,941	2,200

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	観光施設管理業務			事業類型	施設管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	7 款	1 項	3 目	事業1	175	事業2	351
担当部署	部	産業部		課	文化観光課			
総合計画体系	戦略			施策				基本事業
事業の目的								
事業の概要	・観光トイレ及び公園の管理 ・湖西連峰ハイキングコースの維持管理 ・女河浦海水浴場の維持管理							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	観光トイレの維持管理、湖西連峰ハイキングコースの維持管理、女河浦海水浴場の維持管理	3,822	0
	新所原駅公衆トイレ下水道切替工事	2,013	0
	その他		
合計		5,835	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費		左記についての考え方	
R4年度 (2022年度)	R5年度～ (2023年度～)		

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
横山海岸トイレの洋式化	500	0	0	0
観光トイレ維持管理	1,979	0	1,979	0
業務系廃棄物収集運搬業務	206	0	206	0
女河浦海水浴場開設運営業務	2,900	0	2,900	0
湖西連峰ハイキングコース維持管理業務	690	0	690	0
その他	832			
合計	7,107	0	5,775	0

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	道の駅潮見坂管理運営業務			事業類型	施設管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	7 款	1 項	3 目	事業1	175	事業2	352
担当部署	部	産業部		課	文化観光課			
総合計画体系	戦略			施策				基本事業
事業の目的								
事業の概要	道の駅 潮見坂の施設管理							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	来館者数 660,898人	18,234	18,234
	その他		
合計		18,234	18,234

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)		R5年度～ (2023年度～)	

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
施設維持管理	16,723	16,723	16,723	16,723
事務経費	250	250	250	250
道の駅改修工事(基本設計・実施設計)	3,685	3,685	0	0
道の駅改修工事			10,000	0
その他				
合計	20,658	20,658	26,973	16,973

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	企業立地促進事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	7 款	1 項	4 目	事業1	179	事業2	359
担当部署	部	産業部		課	産業振興課			
総合計画体系	戦略	戦略③ 産業		施策	16 工業・商業		基本事業	37
事業の目的	企業立地促進奨励金を交付することにより本市における企業の立地を促進し、産業の振興と雇用機会の拡大を図る。							
事業の概要	市内に新たに土地を購入し、業務を開始した事業者に対し、補助金を交付する。 ・用地取得奨励金: 用地取得費の20%~40%を補助する。 ・雇用奨励金: 新規雇用1人につき100万円(パートタイマーは50万円)を補助する。 ・設置奨励金: 固定資産税相当額の1/2を補助する。							

Do

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	湖西市企業立地促進条例の規定に基づき立地した企業に対し、補助金を交付した。 ・用地取得奨励金および雇用奨励金 0社 ・設置奨励金 5社	0	0
		10,220	0
	その他	22	0
	合計	10,242	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		制度を利用した立地件数(累計)		件	18	1	0	1
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	B	企業誘致を促進するためには、必要な制度である。					
	有効性	B	他市町と比較して、小規模事業者でも活用しやすい制度となっている。					
	効率性	A	必要最小限の人員で対応しており、改善の余地はない。					

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度~ (2023年度~)	維持	市内企業の規模拡張、市外企業の進出、工業系用途地域の未利用地の活用において有効な制度である。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
企業立地促進奨励金	22,210	5,700	56,140	22,700
その他	53	0	59	0
合計	22,263	5,700	56,199	22,700

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	地元要望道路改良事業			事業類型	ハード	区分	継続	
予算科目	一般会計	8 款	2 項	2 目	事業1	183	事業2	366
担当部署	部	都市整備部		課	土木課			
総合計画体系	戦略	施策					基本事業	
事業の目的								
事業の概要	①地元自治会からの要望に基づいた生活道路の維持管理。 ・地元自治会からの要望に基づき、市道の安全性及び利便性を確保するための道路整備・補修工事を行う。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	市内道路高木伐採作業及び側溝清掃作業など手数料 5件	2,390	0
	市内道路反射鏡設置・補修及び注意喚起標識設置工事など 7件	2,774	0
	市内道路側溝補修、道路補修、舗装補修工事など 82件	39,907	0
	市道梅田南16号線道路維持工事 1件	10,846	0
	その他		
合計		55,917	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費		左記についての考え方	
R4年度 (2022年度)	R5年度～ (2023年度～)		

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
市内道路高木伐採作業及び境界立会測量作業など手数料	2,375		3,500	
市内道路反射鏡、注意喚起標識など設置・補修工事	2,775		3,000	
市道道路維持工事(特出し事業)			11,500	8,600
市内道路側溝補修、道路補修、舗装補修工事など	40,000		42,000	
その他				
合計	45,150	0	60,000	8,600

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	舗装補修事業			事業類型	施設管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	8 款	2 項	2 目	事業1	183	事業2	367
担当部署	部	都市整備部		課	土木課			
総合計画体系	戦略			施策				基本事業
事業の目的								
事業の概要	①道路舗装の維持管理。 ・経年変化による舗装表面の破損が著しい幹線道路の補修、生活道路の補修を行い良好な道路環境を作る。							

Do

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	市内道路簡易舗装補修工事 6件	2,989	0
	その他		
	合計	2,989	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)		R5年度～ (2023年度～)	

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
市内道路簡易舗装補修工事	3,000		5,000	
市内幹線道路舗装補修工事(東笠子6号線など)	54,900	51,805	55,000	52,250
その他				
	合計	57,900	51,805	60,000
				52,250

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	新所原笠子線道路改良事業			事業類型	ハード	区分	継続	
予算科目	一般会計	8 款	2 項	3 目	事業1	184	事業2	370
担当部署	部	都市整備部		課	土木課			
総合計画体系	戦略			施策			基本事業	
事業の目的								
事業の概要	本路線は、県道新所原停車場日の岡線と県道新所原停車場白須賀線を結ぶ幹線市道である。路線の東工区はH24に事業を完了しており利用者の利便性の向上及び地域の交通安全を図るため事業区間を延伸し整備を行なうものである。							

Do

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)		土地購入A=67㎡、物件補償N=1件(R1から繰越)	14,060	13,216
		工事	3,696	1,870
		用地買収、物件補償、物件調査(R3へ繰越)	43,910	35,624
		その他		
		合計	61,666	50,710

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)		R5年度～ (2023年度～)	

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
工事、用地買収、物件補償	46,500	44,270		
工事、用地買収、物件補償			114,490	109,337
その他				
	合計	46,500	44,270	114,490
				109,337

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	上ノ原藤ヶ池線(跨線橋)道路改良事業			事業類型	ハード	区分	継続	
予算科目	一般会計	8 款	2 項	3 目	事業1	184	事業2	379
担当部署	部	都市整備部		課	土木課			
総合計画体系	戦略			施策			基本事業	
事業の目的								
事業の概要	東海道本線に架かる藤ヶ池跨線橋と上ノ原跨線橋は、老朽化が進み非常に危険な状況となっているため、現在は通行止めとなっている。本事業はその2橋の改修を行うことにより、利用者の安全確保と生活環境の改善を図る。							

Do

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	上ノ原・藤ヶ池跨線橋耐震補強概略検討業務委託(R1から繰越)	7,642	
	その他		
	合計	7,642	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)		R5年度～ (2023年度～)	

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
流下方法検討	7,800			
詳細設計			39,000	35,100
その他				
	合計	7,800	0	39,000
				35,100

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	(都)大倉戸茶屋松線整備事業			事業類型	ハード	区分	継続	
予算科目	一般会計	8 款	2 項	3 目	事業1	184	事業2	380
担当部署	部	都市整備部		課	土木課			
総合計画体系	戦略			施策			基本事業	17
事業の目的								
事業の概要	地域振興に資するため、浜名湖西岸地区新産業拠点のアクセス道路となる都市計画道路 大倉戸茶屋松線の整備を行う。							

Do

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	(都)大倉戸茶屋松線道路整備工事(R1から繰越)	318,722	301,220
	賃借料、用地費、補償費、工事費	31,494	
	(都)大倉戸茶屋松線道路整備工事(R3へ繰越)	572,412	531,820
	その他		
	合計	922,628	833,040

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)		R5年度～ (2023年度～)	

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
(都)大倉戸茶屋松線道路整備工事	533,000		276,000	263,580
賃借料、補償費	6,000	510,200		
その他				
合計	539,000	510,200	276,000	263,580

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	道路改良関係事務費			事業類型	施設管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	8 款	2 項	3 目	事業1	184	事業2	382
担当部署	部	都市整備部		課	土木課			
総合計画体系	戦略			施策			基本事業	
事業の目的								
事業の概要	道路改良事業を進める為に必要な関係事務費							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	静岡県道路利用者会議負担金の支払い等	1,452	0
	その他		
合計		1,452	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標	
	判定	判定理由や課題、改善した点など							
事業評価	必要性								
	有効性								
	効率性								

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)		R5年度～ (2023年度 ～)	

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
静岡県道路利用者会議負担金の支払い等	5,061	0	5,061	0
市内道路網整備計画検討資料作成	2,000	0		
その他				
合計	7,061	0	5,061	0

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	地籍調査事業			事業類型	ハード	区分	新規	
予算科目	一般会計	8 款	4 項	1 目	事業1	190	事業2	397
担当部署	部	都市整備部		課	土木課			
総合計画体系	戦略			施策			基本事業	
事業の目的								
事業の概要	昭和51年度に休止していた地籍調査業務の再開。 協会の位置と面積を測量することで、迅速な災害復旧、円滑な公共事業等の効果を望む。							

Do

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)			
	その他		
	合計	0	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)		R5年度～ (2023年度 ～)	

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
地籍調査業務委託	2,992	2,244	8,878	6,658
地籍調査事務支援システム保守業務	1,081	810	1,000	750
その他	247			
	合計		4,320	3,054
			9,878	7,408

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	土地利用対策事務費			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	8 款	4 項	1 目	事業1	190	事業2	394
担当部署	部	都市整備部		課	都市計画課			
総合計画体系	戦略			施策			基本事業	
事業の目的	静岡県から権限移譲を受けた土地の利用に関する許認可事務と、湖西市の土地利用方針に基づいた指導を行う。							
事業の概要	静岡県から権限の移譲を受けた土地の利用に関する許認可と、土地利用対策会議の庶務担当として各種法律や既定計画との整合を図る。							

Do

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)		屋外広告物管理システム保守管理業務 一式	110	110
		都市計画情報システム保守管理業務 一式	220	220
		屋外広告物管理システム修正業務 一式	814	814
		その他		
		合計	1,144	1,144

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		違反屋外広告物は正指導		件	18	20	19	15
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	A	違反屋外広告物を減少させるために必要なものである。					
	有効性	B	成果目標の達成に向けて有効に行われている。					
	効率性	B	現在の実施体制で概ね効率よく行われている。					

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度~ (2023年度 ~)	維持	是正事務処理要領に基づく是正指導を継続して実施していく。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
屋外広告物管理システム保守管理業務 一式	110	110	110	110
都市計画情報システム保守管理業務 一式	220	220	220	220
開発可能性調査	6,061	2,500		
街区基準点復旧作業	715			
その他	408	408	500	500
合計	7,514	3,238	830	830

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	鷺津駅谷上線整備事業			事業類型	ハード	区分	継続	
予算科目	一般会計	8 款	4 項	2 目	事業1	193	事業2	715
担当部署	部	都市整備部		課	土木課			
総合計画体系	戦略			施策			基本事業	18
事業の目的								
事業の概要	本路線は、鷺津駅と(都)谷上大沢線を結ぶ都市計画道路である。鷺津駅側及び谷上地区側は土地区画整理事業により整備が完了しているが、本区間は未整備の状況である。このため本工区の整備を行い、通勤通学者はもとより付近商業施設等の利用者の安全の確保と地域の生活環境の改善を図る。							

Do

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)		土地購入、補償金(R1から繰越)	130,588	124,688
		工事	7,304	
		土地購入	23,304	83,788
		物件補償	57,234	
		土地購入(R3へ繰越)	67,900	64,795
		その他		
		合計	286,330	273,270

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)		R5年度～ (2023年度～)	

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
物件調査	24,000			
工事	1,500	27,150	129,426	123,601
土地購入	2,200			
物件補償	1,100			
その他				
合計	28,800	27,150	129,426	123,601

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	組合土地区画整理事業事務費			事業類型	ハード	区分	継続	
予算科目	一般会計	8 款	4 項	5 目	事業1	198	事業2	406
担当部署	部	都市整備部		課	都市計画課			
総合計画体系	戦略	施策					基本事業	36
事業の目的								
事業の概要	組合区画整理事業への技術支援及び公共施設の建設に際し要綱に基づき補助金を交付する。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	浜名湖西岸土地区画整理事業への技術支援		
	仮換地指定通知等作成業務 一式	24,684	
	物件調査業務 一式	18,788	4,000
	河川付替工事 L=587m	348,091	52,836
	(都)大倉戸茶屋松線整備工事負担金 L=1,150m	27,343	
	河川公管金	6,000	
	富士機工(株)他物件移転補償 一式	28,734	
	その他	673	
合計		454,313	56,836

Check

成果指標	成果指標名	単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
			実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費		左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	R5年度～ (2023年度～)	

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
浜名湖西岸土地区画整理事業への技術支援				
(都)大倉戸茶屋松線道路用地測量業務 一式	23,848	5,962		
10.5-1号線測量設計業務 一式	8,316	2,772		
物件調査業務 一式	1,650			
河川付替工事 L=1,200m	140,000	46,666		
(都)大倉戸茶屋松線整備工事負担金 L=1,150m	42,000		56,000	
河川公管金	6,000			
その他	2,291			
合計	224,105	55,400	56,000	0

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	公共下水道整備事業			事業類型	ハード	区分	継続	
予算科目	一般会計	8 款	4 項	7 目	事業1	202	事業2	413
担当部署	部	環境部		課	下水道課			
総合計画体系	戦略	戦略① 安全・安心、医療、福祉		施策	7 廃棄物・上下水		基本事業	16
事業の目的								
事業の概要	生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を目的として実施している公共下水道事業の経営健全の促進とその経営基盤を強化するため、公共下水道事業特別会計に繰出しを行う。							

Do

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	公共下水道事業会計への繰出し	655,971	0
	その他		
	合計	655,971	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)		R5年度～ (2023年度～)	

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
公共下水道事業会計への繰出し	625,690	0	617,674	0
その他				
	合計	625,690	0	617,674

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	住宅管理事業			事業類型	施設管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	8 款	5 項	1 目	事業1	204	事業2	415
担当部署	部	都市整備部		課	建築住宅課			
総合計画体系	戦略			施策			基本事業	
事業の目的								
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・8施設341戸の入居者の募集、入退去の管理 ・家賃算定、収納業務 ・維持修繕 ・入居者の見守り、安否確認 							

Do

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	9施設367戸の入退去事務及び各施設の維持管理	16,263	16,263
	その他		
	合計	16,263	16,263

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)		R5年度～ (2023年度～)	

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
8施設341戸の入退去事務及び各施設の維持管理	14,149	14,149	14,149	14,149
その他				
	合計	14,149	14,149	14,149

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	市営住宅建設事業			事業類型	ハード	区分	継続	
予算科目	一般会計	8 款	5 項	2 目	事業1	206	事業2	417
担当部署	部	都市整備部		課	建築住宅課			
総合計画体系	戦略			施策				基本事業
事業の目的								
事業の概要	湖西市営住宅長寿命化計画に基づき、設計・工事を実施する。							

Do

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	市営天当山住宅改修工事(9~15号)	7,150	7,150
	その他	71	71
	合計	7,221	7,221

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)		R5年度~ (2023年度 ~)	

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
市営住吉西北住宅解体工事	440	440	100,000	0
その他	32	32	32	32
	合計		472	472
			100,032	32

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	「TOUKAI-0」総合支援事業			事業類型	法定(裁量含む)	区分	継続	
予算科目	一般会計	8 款	5 項	3 目	事業1	207	事業2	419
担当部署	部	都市整備部		課	建築住宅課			
総合計画体系	戦略	戦略① 安全・安心、医療、福祉		施策	1 防災		基本事業	
事業の目的	木造住宅の耐震化などを行い、地震対策を図る。 (プロジェクト「TOUKAI-0」総合支援事業費補助金交付要綱(県))							
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・わが家の専門家診断事業(委託) ・既存建築物耐震診断事業(補助金) ・木造住宅耐震補強助成事業(補助金) ・ブロック塀等撤去事業(補助金) 							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	わが家の専門家診断事業 4件	184	161
	木造住宅耐震補強助成事業 4件	3,394	2,747
	ブロック塀等撤去事業 13件	903	667
	その他	19	
	合計	4,500	3,575

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		耐震化率95%に向けた木造住宅耐震補強件数		件	9	10	4	10
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	A	生命や財産を守るため必要性が高い					
	有効性	B	手間や費用がかかるため、耐震診断から耐震補強に進まず、成果指標が伸び悩んでいる					
	効率性	A	国、県の補助制度を最大限活用している					

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度 ～)	維持	災害対策のため事業を継続する

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
わが家の専門家診断事業 100件	4,600	4,025	4,600	4,025
木造住宅耐震補強助成事業 10件	11,200	8,600	11,200	8,600
ブロック塀等撤去事業 20件	3,288	2,216	3,288	2,216
その他	84		84	
合計	19,172	14,841	19,172	14,841

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	消防施設等整備事業			事業類型	ハード	区分	継続	
予算科目	一般会計	9 款	1 項	2 目	事業1	212	事業2	430
担当部署	部	消防本部		課	消防総務課			
総合計画体系	戦略			施策				基本事業
事業の目的								
事業の概要	消防団が使用する可搬ポンプ・車両・資機材等の更新整備を計画的に行う。 消火栓の設置・移設を行う。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	災害対策用資機材 エンジンカッター・油圧救助器具・チェーンソー購入	1,010	1,000
	消火栓工事(新設・移設)	4,685	0
	その他	45	0
合計		5,740	1,000

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	R5年度～ (2023年度～)		

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
第2分団消防ポンプ自動車を廃止し、団多機能車を第2分団に配置変更	743	0		
第6分団消防ポンプ自動車を廃止し、第10分団分団消防ポンプ自動車を第6分団に配置変更	216	0		
第10分団に救助資機材搭載車配備、消防団救助資機材の整備	14,029	1,080	500	166
消火栓工事(新設・移設) 9基	7,745	0	7,700	0
その他				
合計	22,733	1,080	8,200	166

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	防災推進事業			事業類型	ハード	区分	継続	
予算科目	一般会計	9 款	1 項	5 目	事業1	216	事業2	436
担当部署	部	市民案全部		課	危機管理課			
総合計画体系	戦略			施策	基本事業			
事業の目的								
事業の概要	静岡県第4次被害想定に基づくハード整備等、地震津波対策の推進を図る。 地震被害想定に基づく防災備蓄品の補充及び資機材の整備。 災害時における情報収集システムの構築。 防災設備の保守点検。 要援護者世帯を対象とした家具転倒防止事業の推進。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	防災情報管理システムデータ更新	4,349	0
	災害用備蓄品購入(アルファ米、保存水、段ボール製パーティション、マスク、非接触体温計等)	13,359	4,453
	土砂災害ハザードマップ作成	1,268	423
	要援護者世帯家具転倒防止事業	99	33
	高師山地区津波避難タワー整備工事(工事監理・地盤変動調査・整備工事)	53,759	52,564
	上田町命山整備事業(避難面整備工事・建設負担金)	97,069	97,069
	鷺津・表鷺津コミュニティ防災センター改修工事	27,652	0
その他	8,408	0	
合計		205,963	154,542

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費		左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	R5年度～ (2023年度～)	

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
防災情報管理システムデータ更新	2,024	0	2,024	0
災害用備蓄品購入(アルファ米、保存水、段ボール製ベッド、避難所用品等)	12,436	4,145	12,436	4,145
要援護者世帯家具転倒防止事業	120	40	120	40
高師山地区津波避難タワー整備工事(工事監理・地盤変動調査・整備工事)※繰越明許166,500千円含む	213,242	208,352	0	0
上田町命山整備事業(建設負担金、用地測量)	58,397	58,298	0	0
津波防災地域づくり推進計画策定	10,000	10,000	10,000	10,000
その他	8,521	211	8,521	211
合計	304,740	281,046	33,101	14,396

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	自主防災振興事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	9 款	1 項	5 目	事業1	216	事業2	437
担当部署	部	市民案全部		課	危機管理課			
総合計画体系	戦略	戦略① 安全・安心、医療、福祉		施策	1 防災		基本事業	1
事業の目的	自主防災組織の育成と活性化を図り、組織の強化及び防災意識の高揚を目指す。							
事業の概要	①地域防災指導員を育成する。 ②自主防災倉庫の整備、更新を行う。 ③防災訓練の推進及び防災資機材整備事業に補助をする。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	地域防災指導員育成(出前講座(実施件数:9件 受講者:579人))	988	329
	自主防災会資機材整備の補助金交付	4,913	1,638
	自主防災会防災訓練交付金	3,825	1,275
	防災倉庫整備(鷺津自主防災会)	1,357	352
	(9/1)総合防災訓練・(12/6)地域防災訓練を実施・(3/11)夜間防災訓練を実施	0	0
	その他	485	
合計		11,568	3,594

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
	防災訓練等に参加した人の割合		%	23.1	25.0	5.8	25.0	25.0
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	A	大規模災害等には住民が自主的に災害活動に取り組めるよう、支援と育成が必要である。					
	有効性	A	防災・減災を考えるうえで、地域防災指導員の育成や自主防災組織への支援は重要な取り組みと考える。					
効率性	A	防災訓練等を通じて、災害時の行動を確認し、課題を検証できており簡素化、効率化は困難である。						

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度～)	維持	自主防災組織の育成と活性化を図り、組織の強化及び防災組織の高揚を目指すため必要な内容である

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
地域防災指導員育成(出前講座)	4,194	1,398	4,194	1,398
自主防災会資機材整備の補助金交付	4,000	1,333	4,000	1,333
自主防災会防災訓練交付金	4,000	1,333	4,000	1,333
自主防災倉庫整備2台	2,145	715	2,145	715
総合防災訓練・地域防災訓練の実施	0		0	
その他	606		606	
合計	14,945	4,780	14,945	4,780

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	無線設備事業			事業類型	ハード	区分	継続	
予算科目	一般会計	9 款	1 項	5 目	事業1	217	事業2	440
担当部署	部	市民案全部		課	危機管理課			
総合計画体系	戦略			施策				基本事業
事業の目的								
事業の概要	災害時における情報の収集・伝達を的確に行うための無線施設の充実を図るとともに、保守及び維持管理を行う。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	同報無線子局のデジタル化(19局)	57,893	57,893
	無線設備等の維持管理	19,785	0
	その他	2,111	0
合計		79,789	57,893

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)		R5年度～ (2023年度～)	

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
同報無線子局のデジタル化(R3=19局 R4=19局)	60,000	20,000	60,000	20,000
無線設備等の維持管理	22,651		22,651	
デジタル式同報無線戸別受信機購入補助(浸水区域:200台 浸水区域外:100台)			5,650	3,340
その他	836		836	
合計	83,487	20,000	89,137	23,340

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	火災予防啓発事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	9 款	1 項	6 目	事業1	221	事業2	450
担当部署	部	消防本部		課	予防課			
総合計画体系	戦略	戦略① 安全・安心、医療、福祉		施策	3 消防・救急		基本事業	5
事業の目的	幼少年から高齢者まで市民の火災予防の意識向上を図る。							
事業の概要	①住宅用火災警報器設置推進 ②火災予防広報 ③幼年消防クラブ活動 ④少年消防クラブ活動							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	住宅用火災警報器設置推進 6回	10	10
	火災予防広報	228	228
	幼年消防クラブの活動 市内5園147人、結成式、庁舎見学、防火ポスター	266	266
	少年消防クラブの活動 市内6小学校106人、説明会、防火教室、車両見学、広報活動	244	244
	その他	57	57
合計		805	805

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
	一人暮らし高齢者(70歳以上)の住宅における住宅用火災警報器の設置率		%	78	79	※コロナウィルス感染拡大により設置率調査未実施	80	82
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	A	住宅火災からの逃げ暮れを未然に防ぐという目的達成のために必要不可欠である。					
	有効性	A	火災による死者につき高齢者が70%を占めていることから、特に70歳以上の一人暮らし高齢者をターゲットにすることにより、火災の早期覚知及び速やかな避難という観点から非常に有効である。					
効率性	A	費用対効果を考慮し、様々な工夫を凝らしており効率性は非常に良い。						

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度～)	維持	消防の目的を達成するために必要であり、一定の効果を得ている事業であるため、今後も引き続き維持継続すべき事業である。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
住宅用火災警報器設置推進	23	23	23	23
火災予防広報	209	209	209	209
幼年消防クラブの活動	467	467	467	467
少年消防クラブの活動	280	280	280	280
その他	8	8	8	8
合計	987	987	987	987

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	消防車両整備事業			事業類型	施設管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	9 款	1 項	6 目	事業1	223	事業2	454
担当部署	部	消防本部		課	警防課			
総合計画体系	戦略			施策				基本事業
事業の目的								
事業の概要	消防車両は、走行距離・経過年数・使用頻度・老朽化の程度等を配慮した更新計画に基づき整備し、安全走行と計画的な出勤体制を確保する。							

Do

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	① 資材運搬車の更新	5,557	4,722
	次年度更新予定の化学車の仕様の検討		
	最新の消防車両及び資機材の研究		
	その他		
	合計	5,557	4,722

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)		R5年度～ (2023年度～)	

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
① 消防車両の更新(令和3年度 化学車)	71,142	64,661	109,673	98,977
次年度更新予定の高規格救急車、タンク車(湖西1号車)、オートバイの仕様の検討				
最新の消防車両及び資機材の研究				
その他				
	合計	71,142	64,661	109,673
				98,977

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	救急指導者育成事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	9 款	1 項	6 目	事業1	223	事業2	466
担当部署	部	消防本部		課	警防課			
総合計画体系	戦略	戦略① 安全・安心、医療、福祉		施策	3 消防・救急		基本事業	6
事業の目的	消防団員、新規採用職員を応急手当指導員に育成し、また、事業所等の従業員を応急手当普及員に育成することにより、市民等への応急処置の普及啓発を強化する。							
事業の概要	①応急手当普及啓発活動							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	①応急手当教室8回、普通救命講習Ⅰ9回、普通救命講習Ⅱ1回、普通救命講習Ⅲ4回 救命入門コース6回、上級救命講習未開催 合計28回(410名受講)	216	
	救急の日広報活動 未実施		
	応急手当指導員の認定(4名)		
	応急手当普及員講習(未開催)、応急手当普及員再講習(未開催)		
	6/19から11/26の間、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を行いながら実施		
	その他		63
合計		216	63

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標	
		住民等による心肺蘇生法実施率		%	52.5	60.0	52.6	60.0	60.0
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など							
	必要性	A	傷病者が医療機関に到着するまでの処置が傷病者の予後を決定づける大きな因子となり、必要な処置や医療を連鎖させなければ救命に繋げることができない。特に心肺停止状態や窒息といった生命の危機的状態に陥った傷病者を救命し、社会復帰に導くためには救命の連鎖が必要である。						
	有効性	A	事業所における応急手当の普及啓発活動の推進により、不特定多数の来訪者や従業員などの安全確保が図られている。						
	効率性	A	受講者の時間的負担を軽減するために、e-ラーニングによる分割講習を導入している。救命講習は到達目標に応じて講習内容が区分されている。						

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度～)	維持	事業所へ出向き、応急手当普及啓発を行うとともに、普及員講習の受講を促す。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
①応急手当普及啓発活動	586	162	600	170
その他				
合計	586	162	600	170

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	消防総務費			事業類型	内部管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	9 款	1 項	6 目	事業1	220	事業2	443
担当部署	部	消防本部		課	消防総務課			
総合計画体系	戦略	施策					基本事業	
事業の目的								
事業の概要	①福利厚生及び事務経費 ・消防職員に対してインフルエンザ予防接種を行う。 ・消防職員に対して服制基準に基づき被服を貸与する。 ・消防職員に対して特殊な消防車両等の運転に必要な免許取得を要領に基づき助成を行う。 ②人材育成・研修費 ・静岡県消防学校、救急救命士養成研修所、消防大学校等へ消防職員を派遣する。 ③消防庁舎維持管理 ・消防庁舎を適正に維持管理する。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	静岡県消防学校教育訓練(14教育に延べ21名の派遣)	2,158	0
	消防大学校教育訓練(1名派遣)	309	241
	職員被服貸与事業	4,509	0
	インフルエンザ予防ワクチン接種(81名接種)	231	0
	消防庁舎修繕(直営修理を含め48件実施)	2,389	0
	その他	18,609	69
合計		28,205	310

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	R5年度～ (2023年度～)		

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
静岡県消防学校教育訓練派遣	2,282	0	2,282	0
救急救命士養成研修派遣	4,834	0	4,834	0
消防大学校教育訓練派遣	507	362	507	362
職員被服貸与事業	5,227	0	5,227	0
インフルエンザ予防ワクチン接種事業	274	0	274	0
消防庁舎修繕	1,971	1,321	650	0
その他	18,951	71	18,951	71
合計	34,046	1,754	32,725	433

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	学校給食施設整備事業			事業類型	ハード	区分	継続	
予算科目	一般会計	10 款	1 項	4 目	事業1	343	事業2	735
担当部署	部	教育委員会事務局		課	教育総務課			
総合計画体系	戦略			施策			基本事業	
事業の目的								
事業の概要	給食センター等学校給食施設の整備について計画を策定する。							

Do

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)			
	その他		
	合計	0	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)		R5年度～ (2023年度 ～)	

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
学校給食施設整備基本計画策定業務	5,091	0		
PFIアドバイザー業務委託(要求水準書作成)※センター方式、PFIを採用した場合			10,250	0
その他				
	合計	5,091	0	10,250

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	学校運営費(小学校)			事業類型	内部管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	10 款	2 項	1 目	事業1	245	事業2	518
担当部署	部	教育委員会事務局		課	教育総務課			
総合計画体系	戦略			施策				基本事業
事業の目的								
事業の概要	適時に適切な業務委託を実施、及び施設の維持管理を適切に行い、教育環境の整備充実を図る。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	管理用備品の購入	364,235	298,960
	電気料、上下水道料	35,173	0
	施設、機器管理運営費委託	4,930	0
	電算業務、機器保守サポート委託	7,359	0
	パソコン借上げ	21,612	0
	その他	11,567	0
合計		444,876	298,960

Check

成果指標	成果指標名	単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
			実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費		左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	R5年度～ (2023年度～)	

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
管理用消耗品の購入	1,665	0	6,665	0
電気料、上下水道料	46,977	0	46,977	0
施設、機器管理運営費委託	5,714	0	5,714	0
電算業務、機器保守サポート委託	22,469	0	22,469	0
パソコン等借上げ	24,211	0	35,311	0
その他	11,400	0	11,400	0
合計	112,436	0	128,536	0

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	小学校施設整備事業			事業類型	施設管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	10 款	3 項	1 目	事業1	255	事業2	724
担当部署	部	教育委員会事務局		課	教育総務課			
総合計画体系	戦略			施策			基本事業	24
事業の目的								
事業の概要	小学校の施設整備を推進し、児童の安全確保と教育環境の向上を図る。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	知波田小学校校舎屋上防水改修工事(設計・工事)	15,928	11,900
	東小トイレ改修工事実施設計	2,370	0
	小学校空調設備整備工事(岡崎小、白須賀小)	2,068	0
	白須賀小学校バリアフリー化等工事	2,871	0
	その他		
合計		23,237	11,900

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)		R5年度～ (2023年度～)	

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
岡崎小学校トイレ改修工事実施設計	5,863	0		
新居小学校体育館屋上・外壁改修工事(設計・工事)	46,459	15,486		
岡崎小学校トイレ改修工事			105,820	87,569
知波田小トイレ改修工事実施設計			1,798	0
東小ダムウェーター修繕			2,600	1,950
新居小、白須賀小受水槽耐震化事業			6,349	0
新居小北校舎屋上防水工事			12,727	9,545
その他				
合計	52,322	15,486	129,294	99,064

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	学校運営費(中学校)			事業類型	内部管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	10 款	3 項	1 目	事業1	262	事業2	539
担当部署	部	教育委員会事務局		課	教育総務課			
総合計画体系	戦略			施策				基本事業
事業の目的								
事業の概要	適時に適切な業務委託を実施、及び施設の維持管理を適切に行い、教育環境の整備充実を図る。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	管理用備品費の購入	180,956	151,643
	電気料、上下水道料	31,894	0
	施設、機器管理運営費委託	3,291	0
	電算業務、機器保守サポート委託	2,994	0
	パソコン借上げ	14,302	0
	その他	7,257	0
合計		240,694	151,643

Check

成果指標	成果指標名	単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
			実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費		左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	R5年度～ (2023年度～)	

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
管理用備品費の購入	2,417	0	4,417	0
電気料、上下水道料	39,613	0	39,613	0
施設、機器管理運営費委託	3,815	0	3,815	0
電算業務、機器保守サポート委託	18,531	0	18,531	0
パソコン等借上げ	16,386	0	21,986	0
その他				
	14,007	0	14,007	0
合計	94,769	0	102,369	0

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	生涯学習の推進			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	10 款	6 項	2 目	事業1	284	事業2	576
担当部署	部	教育委員会事務局			課	スポーツ・生涯学習課		
総合計画体系	戦略	戦略② 結婚、出産、子育て、教育		施策	12 生涯学習・スポーツ振興		基本事業	26
事業の目的	子どもたちを健やかに育てるために、家庭の教育力の向上を目指す。 高齢者が健康で元気な生活を送ることができるよう、生きがいづくりの場を提供する。 学習活動やコミュニティ活動を支援し、生涯学習を推進する。							
事業の概要	幼児・小・中学校の保護者を対象とした講座等を開催することにより、家庭教育も重要性を学ぶ機会を提供する。 高齢者の仲間作りと時代に即応した教養を身につけ、生きがいのある生活に資すべき学習活動の場を展開して、老人福祉の向上に役立てる。 生涯学習指導者の人材登録リストを更新、追加するとともに、学習活動やコミュニティ活動を支援し、生涯学習を推進する。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	講座開講に伴う講師料(生涯学習講座)	538	290
	達人録の更新:人材登録数138件	22	0
	市民講座開講:1講座	8	0
	親子ふれあい事業の開催:子育て支援団体1団体に委託、71人参加	40	0
	親子体験教室開催:5回開催、278人参加	300	0
	湖西少年少女発明クラブ負担金	1,500	0
	寿大学、青少年の科学体験、コーちゃんフェスタ:新型コロナウイルス感染症の影響により実施できず	0	0
	その他	156	22
合計		2,564	312

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		生涯学習講座受講者数		人	413	500	210	500
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	B	生涯学習を推進するための機会を幅広く提供している。					
	有効性	B	講座やイベントを通じて、多くの参加者に学ぶ機会を提供している。					
	効率性	B	経費の削減を図りながらも、内容や運営方法の充実に努める。					

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度～)	維持	経費の削減を図りながらも内容や運営方法の充実に努める。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
	講座開講に伴う講師料(生涯学習講座、ふたば学級、家庭教育学級等)	1,985	1,263	1,985
達人録の更新	26	0	26	0
市民講座開講	53	0	53	0
寿大学開講	360	0	360	0
親子ふれあい事業開催	40	0	40	0
親子体験教室開催	400	0	400	0
青少年の科学体験開催	800	0	800	0
コーちゃんフェスタ開催	200	0	200	0
湖西少年少女発明クラブ負担金	1,500	0	1,500	0
その他	422	0	422	0
合計	5,786	1,263	5,786	1,263

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	青少年健全育成事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	10 款	6 項	4 目	事業1	287	事業2	587
担当部署	部	教育委員会事務局		課	スポーツ・生涯学習課			
総合計画体系	戦略	戦略③ 産業		施策	14 モノづくり産業の活性		基本事業	32
事業の目的	新たな成人を祝い、成人としての自覚を高める。 青少年の健全育成を目指す。 街頭補導活動、相談活動を行うことにより、青少年非行を防止する。							
事業の概要	新たな成人を祝い、成人式を開催する。 青少年の健全育成のため、 ・青少年問題協議会の開催 ・健全育成大会の開催 ・育成表彰の実施 ・子ども会、湖西少年少女発明クラブ等の各種青少年育成団体に対し、活動の支援 ・「家庭の日」の普及 ・明るい地域づくりと青少年健全育成活動を実践する明湖会への補助 青少年補導員による補導活動、指導員による相談業務のほか、青少年環境の浄化など関係機関と連絡調整を図り、青少年健全育成活動を行う。							

Do

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	青少年問題協議会の開催:新型コロナウイルス感染症の影響により書面開催	0	0
	青少年育成センター運営協議会の開催:1回開催、委員11人	36	0
	健全育成大会記念品・補導員活動謝礼(年間48回の街頭補導を実施、延べ300人参加)	317	76
	成人式の開催	1,258	0
	子ども会連合会の活動に対する補助:新型コロナウイルス感染症の影響により実施できず	0	0
	明湖会の活動に対する補助	175	0
	湖西フロンティア倶楽部の活動に対する補助	143	0
	その他	431	0
	合計	2,360	76

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		発明クラブ参加者数(延べ人数)		人	1,053	1,620	177	1,620
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	B	青少年の健全育成を図っている。					
	有効性	B	青少年を取り巻く地域・学校・家庭が連携して健全育成を図ることにより、地域社会全体の機運の向上に資する。					
	効率性	B	費用対効果は適正である。					

Action

事業費			左記についての考え方	
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度~ (2023年度~)	維持	より充実した事業としていくため、実施方法の工夫をする必要がある。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
青少年問題協議会の開催:1回予定	60	0	60	0
青少年育成センター運営協議会の開催:1回予定	60	0	60	0
健全育成大会記念品、補導員活動謝礼	1,029	76	1,029	76
成人式の開催	1,631	0	1,631	0
子ども会連合会の活動に対する補助	190	0	190	0
明湖会の活動に対する補助	2,469	0	2,469	0
湖西フロンティア倶楽部の活動に対する補助	136	0	136	0
その他	834	0	834	0
	合計	6,409	76	6,409

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	図書館運営事業(中央図書館)			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	10 款	6 項	9 目	事業1	301	事業2	626
担当部署	部	教育委員会事務局		課	図書館			
総合計画体系	戦略	戦略② 結婚、出産、子育て、教育		施策	12 生涯学習・スポーツ振興		基本事業	27
事業の目的	市民の情報拠点としての充実を図る							
事業の概要	図書や雑誌等の資料の充実							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	図書購入	8,603	0
	雑誌購入	712	0
	視聴覚資料購入	603	0
	学校との連携(学校図書室支援・団体貸出)	2,378	0
	各機関との連携(団体貸出等)	0	0
	その他	18,628	0
合計		30,924	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		市民1人当たりの貸出冊数		冊	6.1	6.2	5.2	6.2
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	A	住民だれもが必要な情報を入手し、芸術や文学を鑑賞できる場として図書館は必要。					
	有効性	B	より多くの市民に利用していただけるよう、魅力ある蔵書構成と書架の有効活用を検討する必要がある。					
	効率性	A	窓口業務を円滑に進めるためには必要な経費である。					

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	拡大	R5年度～ (2023年度 ～)	維持	利用者ニーズに合わせたデジタル資料の導入

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
図書購入	7,740	0	5,740	0
雑誌購入	796	0	796	0
視聴覚資料購入	675	0	675	0
学校との連携(学校図書室支援・団体貸出)	2,555	0	3,832	0
各機関との連携(団体貸出等)	0	0	0	0
システム更新・デジタル資料(電子図書・データベース)の導入			13,702	0
その他				
合計	20,256	0	18,979	0

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	社会体育振興事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	10 款	7 項	1 目	事業1	304	事業2	634
担当部署	部	教育委員会事務局		課	スポーツ・生涯学習課			
総合計画体系	戦略	戦略② 結婚、出産、子育て、教育		施策	12 生涯学習・スポーツ振興		基本事業	28
事業の目的	市民ひとり1スポーツを目指し、スポーツ及びニュースポーツの普及を進め、社会体育の振興を図る。							
事業の概要	社会体育振興のため、スポーツ推進計画に基づき、スポーツの普及を図る。 ■デカスポテニス広場(アメニティプラザ: 第2月曜日、新居体育館: 第3月曜日) ■ニュースポーツ講習会(アメニティプラザ: 第4月曜日・種目: デカスポテニス、ベタボード、ストレッチ等)							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	スポーツ推進審議会報酬: 3回開催	86	0
	スポーツ推進委員報酬: 12回開催	2,701	0
	静岡県スポーツ推進委員連絡協議会負担金	35	0
	東海四県スポーツ推進委員研究大会参加負担金 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止。	0	0
	湖西市スポーツ協会補助金	3,589	0
	その他	350	0
合計		6,761	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		体育施設の利用者数		人	591,665	595,000	391,217	400,000
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	A	健康づくり及びスポーツの普及。					
	有効性	B	市民ひとり1スポーツを目指し、徐々にではあるがニュースポーツが浸透してきている。					
効率性	B	関係団体と協働することにより、スポーツ及びニュースポーツの普及を図ることができる。						

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度～)	維持	スポーツ基本法に基づき社会体育振興のため、スポーツの普及を図る必要があることから、あらゆる観点から市が主体となって継続して事業を実施していかなければならない。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
スポーツ推進審議会委員報酬: 2～4回開催	121	0	121	0
スポーツ推進委員報酬: 12回開催	3,169	0	3,169	0
静岡県スポーツ推進委員連絡協議会負担金	38	0	38	0
東海四県スポーツ推進委員研究大会参加負担金	26	0	26	0
湖西市スポーツ協会補助金	3,581	0	3,581	0
その他	676	0	676	0
合計	7,611	0	7,611	0

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	社会体育施設維持管理事業			事業類型	施設管理	区分	継続	
予算科目	一般会計	10 款	7 項	1 目	事業1	305	事業2	635
担当部署	部	教育委員会事務局		課	スポーツ・生涯学習課			
総合計画体系	戦略	施策					基本事業	
事業の目的								
事業の概要	市民の健康と福祉の推進のため、より多くの市民に施設を利用してもらえるよう、指定管理者とともに湖西運動公園外5施設（湖西運動公園、北部地区運動広場、梶田多目的運動広場、みなと運動公園、新居スポーツ広場公園、勤労者体育センター）及びアメニティプラザの管理運営を行う。							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	施設修繕(アメニティプラザ、湖西運動公園)	7,227	0
	湖西運動公園電気設備絶縁不良調査	393	0
	湖西運動公園外5施設指定管理業務	52,928	0
	湖西市複合運動施設指定管理業務	161,534	0
	管理用備品(アメニティプラザ、湖西運動公園)	147	0
	その他	46	0
合計		222,275	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019	R2 2020	R2 2020	R3 2021	R6 2024
				実績	目標	実績	目標	目標
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費			左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	R5年度～ (2023年度 ～)		

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
施設修繕(アメニティプラザ、湖西運動公園、新居スポーツ広場公園、勤労者体育センター)	12,980	972	155,182	15,000
湖西運動公園外5施設指定管理業務	54,000	0	54,000	0
湖西市複合運動施設指定管理業務	154,100	0	154,100	0
管理用備品(湖西運動公園)	1,148	0	0	0
施設改修工事設計委託業務(湖西運動公園)			2,112	0
その他				
合計	222,228	972	365,394	15,000

令和3年度実施 事務事業評価

Plan

事業名	スポーツ活動推進及び大会運営事業			事業類型	ソフト	区分	継続	
予算科目	一般会計	10 款	7 項	2 目	事業1	308	事業2	639
担当部署	部	教育委員会事務局		課	スポーツ・生涯学習課			
総合計画体系	戦略	戦略② 結婚、出産、子育て、教育		施策	12 生涯学習・スポーツ振興		基本事業	
事業の目的	市民のスポーツ活動推進と競技力向上を促すため、各種事業及び大会の運営を行う。							
事業の概要	スポーツ教室を開催し、スポーツの楽しさを知ってもらおうと同時に、心身ともに健やかな市民を育成し「生涯スポーツ」の振興を図る。 ■スポーツ教室の開催 ■各種ジュニアスポーツクラブの開催 ■各種スポーツ大会の開催							

Do

(単位:千円)

事業内容と活動実績		決算見込額	内、特定財源
R2年度 (2020年度)	みんなのスポーツ(スローエアロビック教室、きゅっとボディストレッチ教室他3教室)	390	0
	学校体育施設修繕(湖西中学校体育館網戸修繕、鷲津中学校グラウンド夜間照明修繕)	545	0
	スポーツ教室委託料(卓球教室)	230	0
	ジュニアスポーツクラブ(中学生)委託事業(野球(4クラブ)、陸上短・長距離、柔道、ソフトテニス、サッカー)	687	0
	スポーツ大会業務(ソフトボール、野球、卓球)	1,763	0
	静岡県市町対抗駅伝競走大会業務	1,000	0
	スポーツ少年団選手派遣交付金	71	0
	その他	823	0
	合計	5,509	0

Check

成果指標	成果指標名		単位	R1 2019 実績	R2 2020 目標	R2 2020 実績	R3 2021 目標	R6 2024 目標
		みんなのスポーツ教室・ジュニアスポーツクラブ・スポーツ少年団選手参加人数		人	554	380	266	350
事業評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	A	生涯スポーツの振興、競技力及び体力の向上を図る。					
	有効性	A	誰でも参加できる仕組みであるため、参加者からも好評を得ている。					
	効率性	A	参加者の要望を精査しながら、より多くの人たちが参加できる体制を構築することができる。					

Action

事業費				左記についての考え方
R4年度 (2022年度)	維持	R5年度～ (2023年度～)	維持	市民がスポーツに親しみ活動することは、心身の健康維持・増進につながり、人との交流や活力を醸成するためにも必要であるので、今後も市が主体となって継続して事業を実施する。

今後の計画

(単位:千円)

事業内容	R3年度(2021年度) 当初予算		R4年度(2022年度) 予定	
	事業費	内、特財	事業費	内、特財
みんなのスポーツ(ボディストレッチ教室、バランスボール教室他4教室・各9回開催)	731	731	731	731
スポーツ教室業務(卓球教室)	330	330	330	330
ジュニアスポーツクラブ(中学生)委託事業(野球(4クラブ)、サッカー、ソフトテニス、陸上競技、柔道、ソフトボール、硬式野球)	1,060	1,060	1,060	1,060
スポーツ大会業務(市長杯争奪中学野球大会、市内少年野球大会他14大会)	2,673	1,674	2,673	1,674
静岡県市町対抗駅伝競走大会業務	950	0	950	0
東京2020オリンピック・パラリンピック関連業務	25,648	16,662	0	0
スポーツ少年団選手派遣交付金	500	0	500	0
施設予約システム設計業務・利用手数料	7,902	3,000	3,485	0
その他	2,595	0	3,000	0
合計	42,389	23,457	12,729	3,795